



# 磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校  
令和4年4月8日  
第1号  
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」  
○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます  
【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

## 祝ご入学 8名の新1年生!

6日(水)に令和4年度入学式を行いました。8名の新1年生の皆さん、そして、保護者の皆様ご入学おめでとうございます。

今年度もコロナウイルス感染防止の配慮が必要な状況は続いておりますが、その中でもなんとか新1年生にとって思い出に残る式にしたいと、いろいろ検討して当日を迎えました。座席の間隔確保や換気を徹底した上で2~6年生による校歌を入れたり、呼名に対する返事の様子を大型電子黒板に映したりと、二小らしくあたたかな式になったのではないかと思います。

新1年生8名は、担任の先生に名前を呼ばれると大きな声で返事をしていましたし、話もしっかり聞くことができていました。途中マスクをつけたり外したりする指示もしましたが、スムーズにできており、さすが幼稚園でお兄さん・お姉さんとして活躍してきた子どもたちであると感じました。

新1年生の存在は、学校にあたたかさや活気をもたらしてくれるものです。この8名が1日も早く学校生活に慣れて元気に過ごすことができるよう、全職員で見守っていきたいと思います。



## 気持ちも新たに令和4年度スタート



令和4年度も、令和3年度と同じく児童数は52名となります。また、今年度も3・4年が複式学級となります。

6日(水)は入学式に先立ちまして、2年生から6年生で始業式を実施しました。始業式では、子どもたちに以下のような話をしました。

- ・昨年度以上に自分から動き出す姿をたくさん見ることができるよう期待している
- ・そして、「キラキラとひとみが輝いているね」というほめ言葉を言えたら嬉しい
- ・皆さんにがんばってほしいことが三つ  
「心を込めてあいさつをしましょう」  
『そろえる』は二小のよさなので続けましょう」  
「あったか言葉の名人になりましょう」

目を見て話を聞くことができており、新しい年になってがんばっていこうと、気持ちが高まっていることが伺えました。今年度も、個に応じたきめ細かい指導を一層充実させ、子どもたちのひとみがキラキラと輝くよう教職員一同力を尽くしてまいります。

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	おおぞら	わかくさ	合計
男子	2	4	4	2	2	3	4	2	23
女子	5	3	7※	2	5	7	0	0	29
計	7	7	11	4	7	10	4	2	52

※新3年に、転入児童が入りました。仲間が増えてさらに活気が増えています。どうぞよろしくお祈りいたします!

# 今年度の二小教職員です よろしくお願いたします

今年度の二小教職員を紹介いたします。どうぞよろしくお願いたします。

1	校長	
2	教頭	
3	教務	
4	1年	
5	2年	
6	3・4年	
7	5年	
8	6年	
9	教務・おおぞら	
10	わかくさ	
11	複式補正	
12	養護教諭	
13	主任主査	
14	用務員	
15	支援員	
16	支援員	
17	A L T	



(3列目より)

(2列目より)

(1列目より)

(右枠)

## ちょっといい話 14

子どもたちが発する言葉にはとても魅力があるものです。

入学式では、2年生による歓迎の言葉と、6年生による児童代表あいさつを入れました。

2年生はとても緊張していたようでしたが、1年間かけて名文の暗唱をしてきた成果を存分に発揮し、元気いっぱいに発表できました。新1年生の保護者さんにも「1年後にはこんなに立派に成長する」と感じ取っていただけたことと思います。

6年生の代表児童も、きりっとした表情とはきはきした話し方で、「さすが最高学年」と感じられました。とても頼もしかったです。

今年度も式の規模を縮小する部分はありませんでしたが、やはり子どもの活躍の部分は大切にしてよかったと思います。入学式があたたかな雰囲気にも包まれていたのは、こうした子どもたちの姿があったからでしょう。

子どもたちが真ん中にいて生き生きとしている学校。そして、それを校務センター（職員室）で喜び合う教職員。とてもよいスタートとなり、令和4年度がますます楽しみになってきました。



## 現在の新型コロナウイルス感染防止対策状況

県の感染拡大防止重点対策が令和4年4月17日（日）まで延長されました。

学校の行動基準における対応はレベル2を継続しつつレベル1への移行期間となります。

今年度も、教職員はもちろん、子どもたちにも具体的に周知し、学校が一丸となって感染防止対策に取り組んでまいります。

保護者の皆様におかれましては、この時期として以下のことについてご承知おきください。

○「感染リスクの高い学習活動」について、適切な感染症対策を行った上で、徐々に実施する。

○ 移行期間中は、児童の同居する家族に発熱等の症状が見られる場合の出席停止措置を継続する。

速やかな連絡や無理をさせないことなどに関しては、昨年度ご依頼申し上げて以降十分にご協力いただくことができています。今年度も継続してどうぞよろしくお願いたします。



# 磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校  
令和4年4月21日  
第2号  
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

## 春の交通安全運動期間の交通指導ありがとうございました

4月6日(水)～15日(金)は、春の交通安全運動期間となっております。この期間、多くの保護者の皆様に交通指導のご協力をいただき、ありがとうございました。朝のお忙しい時間であったと思いますが、横断時の安全確認だけでなく、子どもたちにたくさんの言葉がけをしていただき、とても嬉しく思いながら見ておりました。

また、見守り隊の皆様はもちろん、交通安全母の会や磐梯町役場、地域の皆様にもご協力いただきました。こうしてたくさんの方が見守ってくださることが、子どもたちにとって、「こんなにたくさんの人々が自分たちの安全を願ってくださっている」という実感につながるものと思います。

各登校班は、新班長のリーダーシップの下、昨年度以上にあいさつもしっかりできており、よいスタートが切れました。

12日(火)の交通教室では、今年度も「自分の目でしっかり左右を見て横断すること」「横断する時は手を挙げて意思を表すこと」を全校で確認しました。交通安全はみんなの願いです。見守りをしていく一方で、子どもたちにも自分の身を守ることができるよう、しっかり考えて行動できる力を育てていきたいと思っております。



## 学校の安全・安心のために

これまで、矢吹用務員が行った草刈りや校庭整地を紹介していましたが、他にも細部に気付いて環境整備を行っています。今回ご紹介するのがこの階段です。



こうした作りであると、冬場に雪が積もっている間に、少しずつゆがんでしまうものです。木枠がずれていたり、地面にへこみがあったりすると、校庭に向かう子どもたちがつまずいてしまう恐れがありますので、整備が必要です。新学期に合わせて、矢吹用務員が一部の木枠を一旦外して階段を平らにしてくれました。

これからも危険箇所はないか複数の目で確認しながら、学校の安全・安心のために点検・整備をしていきます。保護者の皆様におかれましても、お気づきの点がございましたら、いつでもお伝えください。

## 今年度の運動会は…

磐梯二小では、毎年連合大運動会として、消防団をはじめ地域の皆様のお力添えを賜って、盛大に運動会を実施してまいりました。しかし、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、2年間その形をとることができませんでした。今年度はなんとかこれまでの伝統を繋いでいきたいと計画を練っているところです。

現在のところ、開催日は5月14日（土）で、規模を縮小して午前中のみとするものの、消防団の皆様にも競技に携わっていただくことをお願いしています。雨天の場合は15日（日）に順延です。また、スペースを確保できる二小の強みを生かし、ご家庭の来場人数に制限は設けない予定です。

「例年通り」とはいきませんが、感染対策をしっかり行い、新しい生活様式の中での運動会のあり方を模索していきたいと考えております。今後の感染拡大によっては急遽の変更もあるかもしれませんが、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

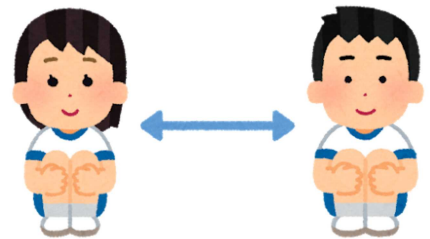
## 現在の新型コロナウイルス感染防止対策状況

県の感染拡大防止重点対策が令和4年5月15日（日）まで延長されました。

学校の行動基準はレベル2のままで、具体的には「磐二小だより No.1」に掲載した以下の対応を継続していくこととなります。

- 「感染リスクの高い学習活動」について、適切な感染症対策を行った上で、徐々に実施する。
- 移行期間中は、児童の同居する家族に発熱等の症状が見られる場合の出席停止措置を継続する。

鼓笛練習を含め、運動会の練習が始まっています。距離のとり方や消毒等、校内で共通理解を図りながら、指導にあたってまいります。ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



## ちょっといい話 15

「歩いていて後ろを向く6年生」

一見すると不注意な話と感じられるかもしれませんが、とてもすてきな光景の話です。

1年生が入り、登校班でがんばって歩く姿が見られます。しかし、1年生にとって、これまでこんなに長い距離を歩いた経験はそう多くないはずですが、しかも、大きなランドセルもあって大変に違いありません。

そのような中で、どの班も登校班の班長の優しさがとても印象的です。後ろを何度も振り返って、歩くペースを合わせているのです。当たり前のことかもしれませんが、こうした姿が縦割りのよさであり、

思いやりの気持ちというのは見ていて気持ちがよく、取り立てて称賛したいと感じました。

登校の時間もすばらしい学びの場になっています。



## 23日（土）よろしくお願いいたします

23日（土）は、授業参観・懇談会並びにPTA総会を実施いたします。お忙しい折とは存じますが、どうぞよろしくお願いいたします。

現在のところ人数制限は予定しておりませんが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、お越しいただく際は入口での検温と手指消毒、さらに、参観時は隣の人との十分な距離の確保にご協力くださいますようお願いいたします。なお、今後変更がある場合は、CODMON等でお知らせいたします。



# 磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校  
令和4年4月28日  
第3号  
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

## ようこそ1年生

1年生が入学して1か月がたちました。小学校生活をとても楽しみにしていたようで、毎日何をやるにもはりきって活動しています。そのような姿を見るととても嬉しくなるもので、1年生のいるところがいつも明るく輝いているように思えます。同時に2～6年生もお兄さんお姉さんとしての自覚が芽生え、新年度になってすばらしい成長を感じます。



4月28日(木)には、児童集会活動である「1年生を迎える会」を実施しました。自分たちを歓迎してくれる会とあって、1年生も嬉しそうにしていました。体育館に集

まって全員であたたかい雰囲気を感じると、二小のよさを改めて感じます。また、児童集会活動ですので、企画・運営はすべて子どもたちです。今回、6年生や代表委員の成長はすばらしいものがありました。「接触しないだるまさんがころんだ」など、よく考えられた内容ばかりで感心しました。

## 令和4年度PTA新役員決定

4月23日(土)に行われました授業参観、懇談会には、ご多用中にもかかわらず、多数の保護者の皆様にご参加をいただき、ありがとうございました。新年度になってのお子さんの様子はいかがだったのでしょうか。これから、子どもたちのひとみがますます輝いていくよう、学校生活を充実させていきたいと思ひます。

その後開催された、PTA総会において今年度の新役員が承認されました。1年間、PTA行事、学校行事等でお世話になります。よろしくお願ひいたします。 \*敬称略

役職	氏名	地区等
会長		
副会長		
庶務		
会計		
監事		

## 学校の安全・安心のために 2

校地内で車が児童と接触するという事は絶対に避けなければいけません。そこで、登下校時の児童の動線と車が通行できる所を明確に分けたいと考え、これまでカラーコーンを置いてきました。しかし、風で倒れてしまうことも多かったので、この度、写真にある表示ボードを購入しました。

ピロティより手前のところで「進入禁止」とさせていただきますので、ご協力をよろしくお願ひいたします。



# 運動会に向けて よろしくお願いたします

今年度の運動会のもち方についてこれまで何度かお知らせしてきましたが、ここで最新の状況を基にした現段階での方向性について説明させていただきます。

開催日時 5月14日(土) 午前8時45分から(午前中のみ) 雨天順延

開催方法 学校単独の運動会

〈上記の形をとることになった理由〉

## ① 土曜日開催について

これまで日曜日開催であったが、もし雨が降って体育館での開催となった場合、走る距離が短くて子どもたちが思い切り活動できないだけでなく、現在の収容可能人数を考慮すると、保護者の方の参観を極端に制限しなければならなくなる。そこで、日曜日への順延の可能性を残すため。

## ② 例年より1週遅くなっていることについて

少ない練習期間に詰め込むことで、4月の学校生活が慌ただしくなるとともに、大型連休で子どもたちがリズムに乗れないため。

## ③ 学校単独の運動会について(「磐二小だよりNo.2」では、連合の形で記載しましたが、今週で変更としたものです)

消防団行事をはじめ、町のさまざまな行事が中止されている現状を鑑みて。

①②につきましては、以前から少しずつお伝えしてきましたが、理由について全体へのお知らせがまだであったと思い記載しました。お仕事の休みや田んぼとの関連でご迷惑をおかけしてしまう場合が出るのは心苦しいのですが、何卒趣旨をご理解いただければと思います。なお、今年度の実施を基に、期日につきまして次年度の検討課題といたします。

③につきましては、消防団長様はじめたくさんの皆様が快くご協力の意思を示してくださっていましたが、現状を考えると仕方のない判断になるかと思えます。今回、この準備・検討を通して皆様が学校を大切に思ってくださっていることを感じ、とても嬉しくなりました。早くこの地区をあげての運動会復活の日が来ますように。



〈来場者について〉

広い校庭であり距離の確保が可能なことから、ご家族の人数制限は設けません。

地区の皆様にも学校の様子を知っていただくことはよいことと考え、案内文書を発送しています。ただし、地区リレー等参加種目はございません。

なお、来場者は全員、検温と消毒、距離の確保等ご協力をいただくようにしていきます。

## 5月のおもな予定とめあて

### 〈5月の予定〉

- 6日(金) 眼科検診(全)  
聴力検査(1,2,3,5年)
- 13日(金) 運動会準備 尿検査1回目
- 14日(土) 運動会
- 16日(月) 繰替休業日
- 17日(火) 甲状腺検査(5,6年)
- 18日(水) 家庭訪問・短縮5校時(～20日)
- 23日(月) 心電図検査(1,4年)  
短縮5校時
- 24日(火) 地域クリーン活動

- 25日(水) 集金日  
幼小連携(3年交流活動)
- 29日(日) PTA奉仕作業

### 〈5月のめあて〉

- ◎みんなと仲良くし、  
係の仕事を進んでしよう
- 係や当番の仕事を進んでやろう。
  - 運動会の練習を全力でやろう。
  - 進んでボランティアをやろう。
  - あったかことばをつかおう。



# 磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校  
令和4年5月12日  
第4号  
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

## いよいよ運動会！

いよいよ14日(土)は運動会です。

これまでの練習を通して素晴らしい成長が見られ、改めてこうした学校行事の大切さを感じました。

また、鼓笛に関しては、一番練習する時期に感染防止対策で活動取りやめがあったので仕上がりを心配しましたが、子どもたちは短期間に素晴らしい集中力を発揮しました。キープディスタンスのため固定位置演奏とはなりますが、ここまでのがんばりの成果をどうぞ楽しみにしてください。

感染症拡大の不安が消えぬ日々が続いていますが、現時点で考えられる感染防止対策を徹底しながら実施し、このような状況下であっても、関わる全ての人の思いを結集して思い出に残る運動会にしていきたいと思いをします。



## 応援は…

今年度は来校するご家族の人数制限はなく、地域の皆様にもご案内を差し上げております(親子競技参加の保護者様以外の皆様にもご参加いただけるよう「宝拾い」を急遽設けました)。こうした対応は、校庭が広いので配慮と工夫で実現可能と考えたものであり、そのためにも、以下の点につきましてご協力をお願いいたします。

- ご家庭で検温を行い、発熱等体調に不安のある方の来場はご遠慮ください。また、来校時に受付にて再度の検温と手指消毒をお願いします。
- 隣の人との間隔を大幅にあけてご覧ください。
- マスクの着用及び来校時やトイレ使用時等の手指消毒にご協力ください。
- 大声での声援は控えるようにし、大きな拍手によって子どもたちへの称賛・励ましをお願いします。
- 参観の方も熱中症予防のための水分補給をこまめに行う一方、それ以外の目的の飲食はご遠慮ください。
- 校地内は禁煙となっております。
- トイレは体育館と外トイレのみとなります。それ以外の校舎への立ち入りはご遠慮ください(原則施錠をしています)。

## 雨天時は…

天気予報では少し心配な状況にあります。雨天時は15日(日)に順延となります。

順延の場合、当日朝6:30までに、コドモンにてお知らせします。状況によっては、前日判断でお知らせすることもあります。なお、地域の皆様への周知方法として本校ホームページに掲載します。

## 磐梯町地域デジタル通貨デザイン投票

磐梯町で地域デジタル通貨を導入するにあたり、今、2種類のデザインが候補にあがっています。5月9日（月）は、体育館にて全校児童でその選択の投票を行いました。

地域デジタル通貨が導入される意義を簡単に説明した後、「ばんじいコイン」と「ばんだいコイン」のデザインを提示しました。そして、子どもたちにこの2種類について感じた魅力を発表してもらいました。「磐梯町だけのキャラクターでみんなが親しめるから」「磐梯山なら全国の人が分かってくれるから」と、しっかり述べられるところがすばらしいと感心しました。

その後、いよいよ投票です。体育館にもWi-Fi環境を整備していただいたので、一人一人タブレットを持参してフォームから投票しました。二小の子どもたちはこのあたりの扱いはもう慣れたものです。1年生には6年生が優しくサポートしてくれました。

どちらが選ばれるのでしょうか、まもなく結果が発表されます。こうして完成までの過程に関わったことで、デジタル技術や町政への関心が高まったことでしょう。何より、今後このデジタル通貨を目にする時に思いをもって見ることに違いありません。



## 磐梯二小新スタッフ紹介

「磐二小だよりNo.1」や4月のPTA総会にて職員紹介をさせていただきましたが、その時に紹介できなかった職員について、本紙面にてご紹介いたします



〈左から〉

スクール・サポート・スタッフ

先生

初任者研修コーディネーター

先生

初任者研修後補充

先生

先生は感染症対策の消毒業務を中心に、職員の業務のサポートにあたります。先生は週1回程度の本校勤務となり、初任者研修の指導やコーディネートにあたります。先生は年間16日間の勤務となり、校外研修に参加する職員の学級の指導にあたります。どうぞよろしくお願いいたします。

## あったか言葉名人をめざして

今年度、磐梯二小のよさとしてさらに伸ばしていきたいと考えているのが、「あいさつ」「そろえる」に加えて、「あったか言葉」です。5月9日（月）は今年度1回目の全校朝の会でしたので、校長からこの「あったか言葉」について話しました。

「うざい」「きもい」等のチクチク言葉は、言われている人はもちろん、周りにいる人も嫌な気持ちになってしまうものです。それに対して、「いいね」「ありがとう」等のあったか言葉は、言われている人も周りにいる人もみんな気持ちのよい生活を送ることができる魔法の言葉となります。

メディアをはじめ、子どもたちの周りにはチクチク言葉があふれています。また、インターネット上だと、匿名であることによってさらに好ましくない状況が散見されるものです。二小の子どもたちには、言われている人や周りにいる人にも思いを巡らせながら言葉を適切に選べるようになってほしいと願っています。

このあったか言葉は、耳にした時に称賛することでさらに上手に使えるようになってくるものです。ご家庭や地域でも耳にした時にたくさん称賛してあげてください。







# 磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校  
令和4年5月31日  
第5号  
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

## 運動会 大成功

1日順延とはなりましたが、5月15日（日）に運動会を開催することができました。大接戦の全校リレーをはじめ、随所で紅白それぞれ全力で競技する姿が見られ、素晴らしい運動会となりました。

子どもたちが元気いっぱい活躍している様子を見て嬉しくなるものです。今年は、その様子をたくさんのご家族や地域の方にもご覧いただくことができ、とてもよかったですと思います。コロナウイルス感染拡大防止のため配慮・工夫が必要となる中ではありましたが、二小ならではのあたたかな雰囲気のある運動会になりましたこと、感謝申し上げます。

また、運営に関しましても保護者の皆様がたくさんご協力いただきました。これまでのご経験や細かい配慮から、適切に進めていただきました。こうして大成功として終えられたのも、保護者の皆様のご協力があったからこそです。改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。



### 〈消防団の皆様へ感謝〉

開会式での消防団の皆様のサプライズ応援。たいへん思い出に残るものとなりました。「競技として参加できなくても、何かの形で子どもたちのために」と、たくさん考えてくださったそのお心が何より嬉しいものでした。

子どもたちの中からは「本当に火事なのかと思った」という感想が出るほど、驚きがあったようです。また、応援の言葉だけでなく、そのきびきびとした所作にも目を惹くものがあり、「かっこよかった」の声がたくさん上がっていました。

こうして学校を大切に思ってくださっているお気持ちに感謝しております。ありがとうございました。

## PTA奉仕作業 ご協力ありがとうございました

5月29日（日）のPTA奉仕作業では、早朝より多くの保護者の皆様にご参加いただき、ありがとうございました。

池や水路の泥上げはたいへんな労力がいるし、草刈りもとても広い範囲を少人数で行っていただくこととなりました。それでも、保護者の皆様が始めるとあっという間にきれいになり、二小の保護者の皆様のまとまりと機動力には「さすが」の思いを何度もいたしました。

こうして環境整備を通して込めていただいた保護者の皆様の思いを子どもたちと共有しながら、教育活動をさらに充実させていきたいと思っております。



## 地域クリーン活動



5月24日（火）に、地域クリーン活動を実施しました。

朝8時10分に各班集合場所に集まることとなっていたのですが、担当教員が行くと、子どもたちだけでなく、班によっては見守り隊や保護者の方も一緒に軍手姿で準備をしてくださっていました。こうして子どもたちの取組に共感してくださり、輪が広がっていくというのは嬉しいことです。

もう一つ嬉しいことがありました。それは、昨年のこの活動をした時と比べてゴミが少なかったことです。子どもたちはやる気満々でしたので、たくさん拾おうという気持ちだったとは思いますが、「思ったよりゴミが少なかった」という感想が聞

かれました。要因は様々あるとは思いますが、二小の子どもたちのこうした継続した取組で実質きれいになっていたことその他、子どもたちが拾う姿を見てポイ捨てをする人が減ったということも少しはあるように思います。

「町がきれいになって気持ちがいい」という成就感だけでなく、「自分も地域のために役立っている」という自己有用感につながる取組となりました。

## ちょっといい話 16

「一人は美しい」

この言葉は、本校のM教諭が高学年を指導する時に大切にしていると言っていたものです。

友だちと仲よくし、いつもすてきな仲間と囲まれている生活というのは誰もがよいと思うことでしょう。しかし、ともすると誰かと一緒になければ行動できないといった傾向に陥ることもあります。

自分のやるべきことや、よいと思って行うことを一人ででもしっかりできる姿はまさに「美しい」と思います。

朝一人で花壇の世話をしている6年生の姿を見て、この言葉を思い出しました。そして、こういった姿を称賛しながら広めていきたいと思いました。



## 6月のおもな予定とめあて

### 〈6月の予定〉

- 1日（水） 愛校活動（花苗植え）
- 2日（木） 幼小交流（3年 花を植えよう）
- 3日（金） 遠足（1, 2年若松方面 3, 4年猪苗代方面）
- 6日（月） 教育相談（～10日）
- 9日（木） 歯科検診
- 15日（水） 5年自然教室（～16日）いわき方面
- 17日（金） 体力テスト
- 23日（木） 6年修学旅行（～14日）仙台・松島方面
- 28日（火） 講師を要請しての授業研究会
- 29日（水） 防犯教室

### 〈6月のめあて〉

#### ◎けじめのある生活をしよう

- 忘れ物をなくそう
- 時間のけじめをつけ、進んで勉強しよう
- トイレのサンダルをそろえよう
- 雨の日の遊び方を工夫しよう

※ 家庭訪問ではお世話になりました。これを機に一層家庭との連携を密にして教育活動を展開していきたいと考えております。心配なことなどありましたら、どうぞいつでも担任にご連絡ください。



# 磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校  
令和4年6月17日  
第6号  
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

## 遠足に行ってきました

コロナ禍で2年間中止となっていた遠足ですが、今年度は6月3日（金）に予定通り実施することができました。

1, 2年は会津若松方面です。鶴ヶ城では天守閣からの景色に驚き、歓声が上がっていました。また県立博物館では、クイズ形式等で展示物の説明をしていただき、興味をもって見学する姿に感心しました。運動公園でのお昼は特に楽しく、芝生の上でみんなで食べたお弁当は最高だったようです。

3, 4年は猪苗代方面です。南ヶ丘牧場では見学だけでなく動物とのふれあい体験ができ、嬉しそうな表情が印象的でした。野口英世記念館は体験等を通じた学びができる展示となっており、進んで学習ができていました。会津レクリエーション公園では、最初の20分間ほどは天気もよく、思い切り体を動かすことができました。急な雨のため昼食は施設内となりましたが、その後雨があがったので、もう一度外に遊びに行くことができました。

今回実施してみて一番感じたのが、子どもたちにとって遠足は特別な思いがあるということです。普段できない体験を学級のみならず行うことができる楽しさ、シートを広げてお弁当を食べる喜び、買ってきたお菓子を食べるわくわく。こんなにも嬉しそうな表情を見ると、実施できて本当によかったと感じるものでした。保護者の皆様のご理解・ご協力ありがとうございました。



## 楽しかった自然教室



6月15日（水）16日（木）、いわき海浜自然の家において、一小・二小連合による5年自然教室を実施しました。

1日目は肌寒さもあり、海の活動ではなく室内オリエンテーリングに変更しました。それでも、一小の友だちと交流を深めるよい機会となり、とても楽しく活動できていました。夜は外でナイトハントを行い、班で協力し合って絆を深めることができました。

2日目は天候もよく、徒歩で舟戸海岸まで行き、ウニやヒトデ、カニなど磯辺の生きものにじかに触れる活動を楽しみました。めったに見られないタコも見つけることができ、子どもたちは興奮気味に喜んでいました。

初めての宿泊という不安もすぐに吹き飛んでいました。一小・二小みんなで仲よく活動し、とても充実した自然教室となりました。

## 見守りだけでない見守り隊

今年度も磐梯二小見守り隊として4名の方にご協力いただいております。毎朝子どもたちと一緒に歩いてくださっていますが、その他にも草刈りや枝の伐採、冬場には除雪や融雪剤まきを「いつのまにか」やってくさっています。

6月12日（日）は朝8時より、4名の皆様が通学路歩道付近の草刈りをしてくださいました。この時期に刈り込んでいただくことで歩行の妨げになることを防げますし、きれいに整備された歩道を歩くのは子どもたちにとっても気持ちがいよと感じるに違いありません。

このように積極的に学校に関わってくださる見守り隊の存在は二小の自慢です。4名の皆様、お忙しい中ありがとうございました。



## 町の魅力を探る



4年生は総合的な学習の時間に磐梯町の特産品について探究活動を行っており、6月8日（水）は、磐梯町がお酒の美味しさで有名であることのひみつを探ろうと、磐梯酒造さんを見学させていただきました。

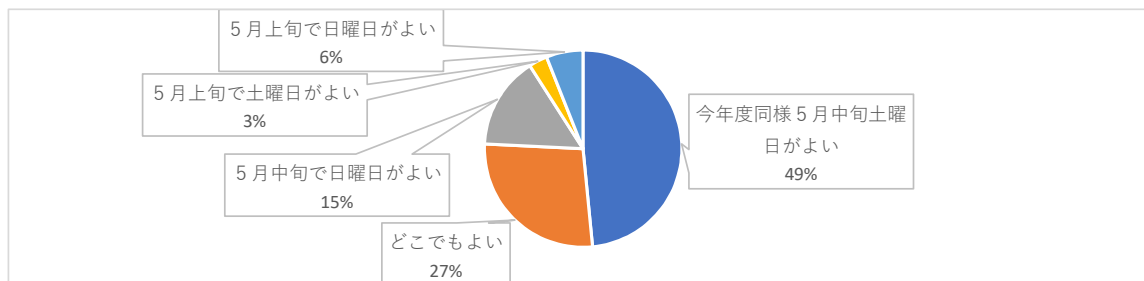
社長さん自らが酒造りの工程を丁寧に教えてくださいました。質問や感想にも優しく対応して下さり、地元子どもたちを大切に思うお気持ちに感激しました。お酒は飲めなくても、社長さんの思いや願いは子どもたちにとって学びにつながります。ありがとうございました。

今回、子どもたちの様子を見ていて感心したのは、よく感じ考えていたところです。うなずきや驚きの声がよく出ていましたし、説明に対して生活経験と関連させながら感想を述べることができていました。りんごを使ったお酒の説明の時に、昨年度見学させていただいた入倉地区のりんご農家さんの話を想起していた姿もすばらしいと思いました。

地域の教育資源が豊富な磐梯町ですので、これからもどんどん校外に出かけて学ばせていただければと思います。

## 運動会アンケート ありがとうございました

5月にコドモンにて実施いたしました次年度運動会に向けてのアンケートへのご回答ありがとうございました。33名にご協力いただきまして、以下の結果となりました。



今年度同様の「5月中旬土曜日」と「どこでもよい」を合わせて76%になります。その一方で、「日曜日」がよいとお考えの方が計21%、「5月上旬」の方がよいとお考えの方が計9%いらっしゃるということが分かりました。次年度の日程につきましては他団体とも協議することとなりますが、今回の結果も判断材料の一つにさせていただきます。



# 磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校  
令和4年6月30日  
第7号  
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」  
○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます  
【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

## よりよい授業をめざして

本校では、「生きて働く国語の力の育成～『読めた』『使えた』が自覚できる単元構想と授業づくり～」をテーマに掲げ、教員一人一人の授業力向上に励んでいます。

そして、6月28日（火）は、会津教育事務所の荒川指導主事に指導助言をいただく研究会として、高梨教育長様をはじめ町教委の皆様、「磐梯の教育」運営委員の皆様、町内幼小中の先生方にもご参加いただいて、第4学年の授業研究会を開催しました。



『一つの花』を読み進めてきた子どもたちは、山田教諭の示した文章との比較から、「お父さんは、どんな思いで一つの花を見つめていたのかな」と課題意識をもちました。そして、それに対する自分の考えをタブレット内の付箋に書き込みました。参観者からは子どもたちがタブレットを使いこなしていることに驚きの声があがっていました。その後、電子黒板に映しながら、全員で話し合いました。出征の万歳に対して「本当は…」と想像を広げるなど、子どもたちなりによく考えられていたと思います。最後の振り返りでは、授業を通して変容した自分の考えがまとめられました。

多くの参観者に見られながらの授業で緊張もあったとは思いますが、教師の言葉がけの優しさやそれに対する子どもたちの反応のよさに、たくさんお褒めの言葉をいただきました。たくさんのお褒めや示唆に富んだご指導もいただきましたので、これからの授業づくりに役立てていきたいと思っています。

## 幼小中一貫教育の充実

幼稚園、小学校、中学校を磐梯町で学ぶ子どもたちにとって、教職員が価値観を共有していれば、安心して過ごすことができるはずです。磐梯町は他の市町村に先駆けて幼小中一貫教育を打ち出し、実践してきました。園児・児童・生徒が交流する行動連携はもちろん、教職員間の情報連携も丁寧に行っています。そのような中で、理想の保育・授業像を共有することも大切な事業の一つです。

上記6月28日（火）の研究会では、授業後に教職員による事後研究会を実施し、幼稚園や中学校の先生方にもご参加いただきました。幼稚園の先生方の子どもののかかわりやひきつけ方、中学校の先生方の教科独自の専門性等、とても興味深い話題がたくさん出てきて、みな頷きながら聞いていました。また、4年前の幼稚園児の時の様子や、現在の中学生が小学校時代をどのように過ごしていたのか想像しての話題等も出てきて、参加者一同とても有意義な時間を過ごすことができました。

こうしていろいろな見方にふれることで、視野が広がり、授業力向上にも役立つはずです。今回の研究会で得たことが、目の前の子どもたちのためになるよう、生かしていきたいと考えています。



## 磐梯町連合小学校修学旅行～仙台・松島方面～

好天に恵まれた6月23日(木)、24日(金)の両日、磐梯町連合小学校による6年生の修学旅行を実施しました。

1日目、松島では五大堂・瑞巖寺見学の後、一小さんと合同班による班別行動を行いました。自分たちで計画を立てて活動できたことで大きな自信になったことでしょう。昼食後は遊覧船の乗船を楽しみ、その後、うみの杜水族館に行きました。イルカショーを楽しもうと、カップを準備して最前列に行く子どもたちの姿が印象的でした。

夜は仙台ロイヤルパークホテルに宿泊し、優雅な雰囲気の中でゆったりと休むことができました。

2日目、仙台市科学館では、活動班で展示物の見学や体験を行いました。科学の不思議さに興味をもって学習する姿が見られました。その後、震災遺構荒浜小学校に行きました。震災について聞いたことはあっても、実際に津波の高さや恐ろしさを建物にある跡や資料から実感することは初めての子どもも多く、それぞれに深く感じ考えることのできた時間となりました。午後はベニーランドでの活動となりました。一小の子どもたちともすっかり仲よくなり、残り時間を惜しむようにギリギリまで楽しんでいる様子が印象的でした。

今回の修学旅行ではマスクの着用や手指消毒の徹底等、感染対策をして臨みました。こうして全員元気に過ごすことができましたことに安堵しております。ご家族の皆様にも検温や健康観察等のご協力をいただき心より感謝申し上げます。



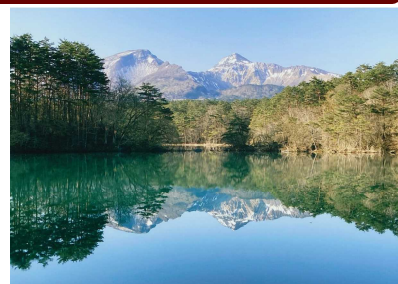
## ちょっといい話 17

「校長先生、毎朝ご苦労様。」

赤枝地区で児童の登校の様子を見ている時、突然地域の方が話しかけてくださいました。そして、この素敵な写真をいただきました。

水面に映った裏磐梯。実際の写真は上下が分からなくなるほど、もっと美しいものです。

年間に数回しかチャンスがないという貴重な写真を頂戴しましてありがとうございました。それ以上に、こうして地域の方が学校に関心を寄せてくださっているということに幸せに感じました。地域とともに歩む学校でありたいと常々願っているところであり、つながりが生まれていくのは学校としても喜びです。今年度は、これまでコロナ禍で中止してきた地域の方との関わりもできる限り実施していきたいと考えております。その際は、地域の皆様どうぞよろしくお願いいたします。



## 7月のおもな予定とめあて

### 〈7月の予定〉

- 1日(金) 授業参観、教養講座、全体会  
学年懇談会 ※弁当日
- 4日(月) 短縮5校時
- 7日(木) 水泳講師招聘授業(3, 4年)
- 11日(月) 良い歯の教室  
水泳講師招聘授業(5, 6年)
- 12日(火) 地区子ども会
- 14日(木) 水泳講師招聘授業(1, 2年)
- 15日(金) 短縮5校時、栄養指導  
5年校外学習(ジオパーク)
- 18日(月) 海の日
- 19日(火) 水泳壮行会
- 20日(水) 第1学期終業式
- 25日(月) 緑の少年団表彰式
- 26日(火) 水泳交歓会(5, 6年)
- 29日(金) 第53回岩手県緑の少年団大会  
※福島県代表として参加

### 〈7月のめあて〉

- ◎ 一学期のまとめをしよう
  - 「あいさつ・そろえる・あったかことば」をふりかえろう
  - 係や当番の仕事を進んでやろう
  - 学校をきれいにしよう
- ◇ 7月1日(金)の授業参観ならびに学期末懇談会、お世話になります。子どもたちが生き生きと学習に取り組む姿をどうぞご覧ください。懇談会では、1学期の反省や夏休みの生活等についての大切な話し合いを予定しております。万障繰り合わせの上、ご出席をお願いいたします。なおマスク着用等の感染予防にもご協力ください



# 磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校  
令和4年7月20日  
第 8 号  
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」  
○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます  
【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

## 楽しい夏休みを テーマは自律

本日、第1学期終業式を行いました。71日間あった1学期が今日で終了です。



コロナ禍の心配は未だに続く現状ではありますが、今学期はコロナ前に近い形で学校の教育活動を実施できるようになってきました。そうした活動の中で子どもたちの嬉しそうな表情を見ていると、各種行事の大切さを改めて実感するものです。

もちろん、こうして充実した1学期にすることができましたのは、ひとえに保護者の皆様のご理解・ご協力があってこそのものであります。深く感謝申し上げます。

いよいよ明日から夏休みです。夏休みは、学習面でも生活面でも大きな成長のチャンスです。しかし、その成長に至るまでどのような励ましや言葉かけが必要かはお子さんによってそれぞれです。ご家庭でのアドバイスをよろしくお願いいたします。

その中で、ぜひともお願いしたいことがあります。

それが「自律」です。自律とは「自分の気ままを押さえ、または自分で立てた規範に従って、自分の事は自分でやって行くこと」です。夏休みだからこそ自分でできまじやがんばることを決め、それをやり通す経験をして自信をつける機会にしてほしいと願っています。素直で実直な二小の子どもたちですので、そこにこの自律が加われば、これほど頼もしいことはありません。第1学期終業式の校長からの話の中でもそのことを伝えました。

ただし、すべてを任せておけば自律につながるというわけではありません。指示されないと楽な方に流されてしまうということは十分に考えられます。「子どもに考えさせる部分」というのは、はじめは少しかからでよいと思います。低学年のうちには、「朝起きる時間」や「毎日のお手伝い」などでよいと考えています。大切なのは、その決まりを家族で共有すること、そして「自分で決めた以上は必ずやる」という強い気持ちが育つよう、毎日の実施状況を大人が把握して、できていればたくさんほめることだと思います。

35日間の夏休みを経て頼もしく成長した子どもたちと再会する日を楽しみにしております。大前提として、事故やけがのない健康な生活を送るというのが大切であり、その指導も行いました。健康で安全な生活ができますように、重ねてお願い申し上げます。楽しい夏休みになりますように。

## 水泳交歓会に向けて

7月19日(火)、水泳交歓会に出場する5、6年生を応援する壮行会を実施しました。4年生をリーダーとした元気いっぱいの声援を受けて、選手の皆さんも気持ちが高まってきたことと思います。

今年度も特別に外部講師として渡部先生にご指導をいただき、泳力を高めてきました。また、競い合う仲間がいたり、応援を受けたりすることでいつも以上に力が発揮されるものです。7月26日(火)の水泳交歓会では、一小の友だちと競い合う中で、自分の目標に向かってがんばる子どもたちの姿を楽しみにしています。なお、今年度も感染防止のため保護者の方の参観をご遠慮いただくことをご了承ください。



## メディアバランスを考える

メディアは楽しく便利な反面、自分をコントロールできなくなったり、問題に巻き込まれたりする心配もあります。しかし、情報化社会の今、メディアを排除するのは現実的ではありません。そこで大切になってくるのがメディアとの上手な付き合い方です。

7月12日（火）は、町教育委員会の穴澤様にご来校いただき、夏休みを前に、4～6年生がデジタルシチズンシップについて学びました。最初に、メディアとの付き合い方について説明を受けました。その後、一人一人がそれぞれの生活を振り返って、行動の優先順位をつけました。メディアは「やらないといけない」「やったほうがいい」より下の「やらなくてもいいけど、やりたい！」になるわけです。

最後に、自分が使いたいと思うメディアについて、長所や短所、夏休み中の1日に使いたい時間、注意点を書き出しました。このように自分の使い方を見つめ直す機会はとても貴重で、子どもたちなりによく考えられていたと思います。これは、前述の「自律」の気持ちを育む上でも大切な取り組みとなります。ぜひ「自分で決めた以上は必ず…」と励ましていただければと思います。

なお、使いたい時間の記載が、「自分で決めるとはいえ長すぎでは…」というものもあるかもしれません。そういった場合は、どうぞご家庭でアドバイスをしていただき、適切な時間を自覚できるようやりながら改善をはかってあげてください。



## ホワイトコーン販売に挑戦！



今年度も、地域にお住まいの鈴木様のご厚意で、3、4年生がホワイトコーンの栽培を体験させていただいてきました。4月の種まきから始まり、たくさんの労力と情熱、工夫でこうしておいしく育つということを学びました。そして、7月19日（火）は町役場に行って、販売する体験をさせていただきました。

はじめはドキドキしていたようですが、役場の方々の笑顔で緊張も解け、元気いっぱい販売することができました。両手でお金を受け取る、両手で品物を渡す、心を込めて「ありがとうございました」と言う。鈴木様からそれらをアドバイスいただく中で、一生懸命に育ててきた作り手としての気持ちや、買ってもらうという尊さについて

子どもたちなりに感じる事ができたと思います。「楽しかった！」の感想が印象的でした。

## 8月のおもな予定とめあて

### 〈7月（これから）、8月のおもな予定〉

7月	25日（月）	緑の少年団表彰式 合奏練習日
	26日（火）	水泳交歓会（5、6年） ※感染防止の為、保護者の方の応援はご遠慮ください
	29日（金）	第53回岩手県緑の少年団大会 ※福島県代表として参加
8月	1日（月）	合奏練習日
	2日（火）	合奏練習日
	3日（水）	合奏練習日
	4日（木）	合奏練習日
	18日（木）	プール利用日
	19日（金）	プール利用日
	22日（月）	プール利用日
	23日（火）	合奏練習日
	24日（水）	合奏練習日
	25日（木）	第2学期始業式
	26日（金）	集金日

### 〈8月のめあて〉

#### ◎ 生活のリズムをとりもどそう

- 時計を見て生活しよう

磐梯二小といえどもまとまりのよさ。その要因の一端として、音楽を通して心をつなげることが挙げられます。この時期は3～6年生が合奏に取り組んでおり、今年度はモーツァルト作曲の『アイネクライネナハトムジーク』に挑戦しています。

まずは、9月に開催予定の全会津音楽祭を目標に、夏休みも練習の予定を組んでいます。秋には皆様お聴きいただける機会をつくっていきたくて考えておりますので、ぜひご家庭でも励ましの言葉をお願いいたします。なお、配付文書にもありましたように、夏休み中はご家庭の計画がある場合は、ご遠慮なくそちらを優先してください。





# 磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校  
令和4年8月29日  
第9号  
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」  
○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます  
【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

## 第2学期スタート

35日間の夏休みが終わり、第2学期がスタートしました。大きな事故等なく夏休みを終えることができましたこと、嬉しく思います。保護者の皆様には感謝申し上げます。

第1学期終業式では、きまりやがんばることを自分で決めて実行する大切さについて話していただきましたので、第2学期の始業式ではそれを振り返りました。「自分で決めたからには絶対にやる」という強い気持ちをもつことができた場合は、大きな自信にしてほしいと思います。がんばれた経験、がんばれなかった経験を振り返りながら、ぜひ第2学期の生活に生かしていけるよう励ましていきます。

まだまだ残暑が厳しい毎日が予想されるというだけでなく、コロナウィルス感染拡大防止については一層気を引き締めなければならない状況にあります。子どもたちの体調管理には十分注意していきたいと考えておりますので、ご家庭でもご配慮をどうぞよろしくお願いいたします。



## 福島県緑の少年団育成協議会長賞受賞

7月25日(月)に、大玉村で第48回福島県緑の少年団大会が行われ、本校緑の少年団が「福島県緑の少年団育成協議会長賞」の表彰を受けました。代表児童2名はしっかりと返事をし、堂々とした態度で賞状と盾をいただくことができていました。

二小ではマイ花壇として一人一人担当のエリアを作って、花の世話をしてきました。そうしたことを認めていただいたの受賞であり、たいへん嬉しいことです。

8月1日(月)には、町役場に行き、町長様、教育長様に受賞の報告をしてきました。あたたかい励ましの言葉をいただき、これからまた二小のみんなでがんばっていこうと、気持ちを新たにしましたところ。



## ちょっといい話 18



福島県内での受賞により、東北地区の代表が集う緑の少年団岩手県大会に参加の機会をいただきました。

実はお話をいただいた時、「子どもたちに参加の意欲があるのであれば」と、一旦保留して6年生に聞いてみました。するとすぐに「参加したい！」の声が上がりました。こうした自らの動き出しを大切にしてくただけに、とても嬉しい反応でした。

実際、7月29日(金)に大会から帰ってきた2名の表情を見て、とてもよい体験をさせていただいたということが分かり、嬉しく思いました。

準備や日程調整等、大変なこともあるかもしれませんが、やはりこうして前向きにチャレンジすることで可能性が広がるものです。よいお手本となってくれました。

## 第2学期スタートに向けて こんなことがありました



### 〈校庭整地〉

7月28日(木)と8月22日(月)に、矢吹用務員がトラックでレーキをひいて校庭整地を行いました。根強い草がたくさんありましたが、これにより校庭がたいへんきれいになりました。これで子どもたちも気持ちよく運動したり遊んだりすることができることでしょう。

近隣の皆様におかれましては、ご理解・ご協力賜り、ありがとうございます。



### 〈クリーニング、ワックスがけ〉

8月1日(月)～3日(水)に、クリーニング業者の方による校内の床や梁の清掃、ワックスがけ、校内外の窓拭き等を行っていただきました。専用の機械で清掃していただいたことで、校内が見違えるようにきれいになりました。また、窓拭きに関しても、写真のように普段手の届かないところまできれいにしていただくことができ、たいへんありがたく思いました。



### 〈網戸設置〉

8月9日(火)、校内各所に網戸を設置していただきました。これまでも各学年の教室の窓には設置していましたが、実は学校は網戸設置が当たり前ではありません。しかし、コロナ感染拡大防止対策の中でも、「換気」は特に重要であると言われております。そこでこの度、町のご配慮で、全面的に網戸を設置していただきました。しっかりと活用して感染拡大防止対策に努めていきたいと思っております。



### 〈通学路歩道草刈り(見守り隊)〉

8月22日(月)～24日(水)、見守り隊の方々が生徒の歩道の草刈りをしてくださいました。夏休みの間に歩道脇に草が生い茂り、歩道が狭く感じる状況になっていました。いち早くそれに気づき、「学校が始まる前に」と作業してくださいました。お忙しい中、また猛暑の中、子どもたちのためにご尽力くださったことに心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



### 〈教職員抗原検査〉

8月24日(水)、始業式を翌日に控え、全職員で抗原検査を実施しました。

未だ県内でもコロナ感染拡大の心配が続く状況であり、学校としても最新の情報を注視しながら、安全・安心を最優先にし、気持ちを引き締めて感染対策を実施してまいります。保護者の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

## 9月のおもな予定とめあて

### 〈9月のおもな予定〉

- 1日(木) 校内水泳記録会  
※感染防止の為、保護者の方の応援はご遠慮ください。
- 5日(月) 全校朝の会
- 6日(火) 中学生職業体験(～7日)  
第2回PTA常任委員会
- 13日(火) 合奏壮行会 栄養指導1年
- 14日(水) 読み聞かせ(低)
- 15日(木) 全会津小中学校音楽祭  
弁当持参日(全学年)
- 19日(月) 敬老の日
- 21日(水) 集金日
- 22日(木) 祖父母学級
- 23日(金) 秋分の日
- 26日(月) 短縮5校時
- 30日(金) 5年生校外学習(コミュニティ福島:5年生のみ弁当持参日)

### 〈9月のめあて〉

#### ◎ 責任ある行動をしよう

- 明るくあいさつ・返事をしよう
- 進んで係や委員会の仕事をしよう
- 後始末をしよう
- 正しい言葉づかいをしよう

※ 全会津小中学校音楽祭に向けて、夏休み練習へのご理解・ご協力ありがとうございました。だいぶまとまりが出てきたように思います。

今年度の音楽祭に関して、観客の有無等まだ事務局の方で検討中とのことです。決まり次第保護者の皆様にお伝えいたします。



# 磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校  
令和4年9月14日  
第10号  
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

## がんばれ磐梯二小合奏部

明日9月15日(木)は、喜多方プラザにて全会津音楽祭(第二部合奏)が行われます。二小の全3~6年生による「合奏部」が4番(10:26~)に演奏します。夏休みも含め、一生懸命に練習を重ねてきて、特に最近のまとまりよさには感心して見ていました。この成果を発揮できるよう、まずは子どもたちが元気に参加できることを願うばかりです。

先週行った全体練習でのことです。3年のあるお子さんが、曲を演奏し終えてすぐに「楽しかったー」とつぶやきました。私はその言葉を聞いて、なんて素直なお子さんなのだろうと嬉しくなりました。そして、その言葉が出てた理由を想像して、改めて感心しました。指揮の小林教諭は、曲のイメージを丁寧に説明しながら指導しています。子どもたちは、どうしたらそのイメージを表現できるか考えながら演奏しています。このお子さんは、自分なりに一生懸命考えて演奏し、満足できる演奏ができたから、あのようにつぶやいたのでしょう。明日も全員が「楽しかったー」という気持ちで終わられるよう、そして、たくさんの拍手を受けて成就感を得られる機会となるよう願っています。

保護者の皆様におかれましては、体調管理を含め、これまでの取組に対してのご理解・ご協力を賜り、ありがとうございました。明日も楽器の積み下ろしや応援でたくさんの方々にお越しいただけるとのこと、感謝申し上げます。明日は録音や写真・動画撮影は禁止となりますが、その分しっかり子どもたちの様子を見とどけ、ブログや学校だよりで紹介していきますので、どうぞ楽しみにしてください。



## 学校の安全・安心のために 3

この度、児童の安全管理のために防犯カメラを設置していただきました。設置場所は高学年、中学年、低学年それぞれの昇降口と、ピロティ入口です。

これまでも施錠等で防犯対策を講じてきましたが、この度のカメラ設置により、安全・安心のための具体的取組を強化することができます。抑止力の観点から、防犯カメラ作動中のシールも各所に貼りました。

防犯教室等を活用しながら、安全な生活に対する子どもたち自身の意識を高めていくとともに、学校としましても毎日の生活について振り返り、安全・安心のためにできることについて常に必要な改善を図っていきなす。



## めあて・目標のたて方

9月5日（月）の全校朝の会における校長からの話の中で取り上げた話題の一つが、めあて・目標のたて方の上手な児童がたくさんいたことについてです。

教室に掲示してあった中から、次の三つの例を紹介しました。

### ① 〈数字を入れる目標〉

「プリントやテストでまちがった漢字はしっかり5回以上直して、漢字のテストで100点を取る。」

「1日に1時間30分は体を動かす。」

### ② 〈「そのために」がある目標〉

「応用問題を得意にする。そのために、授業で先生の話をよく聞き、学んだことを難しい問題に生かして解けるようにしたい。」

「早ね早起きをする。そのために、やることを早めにやり、早くねて決まった時間に起きる。」

### ③ 〈将来の夢に向かっての目標〉

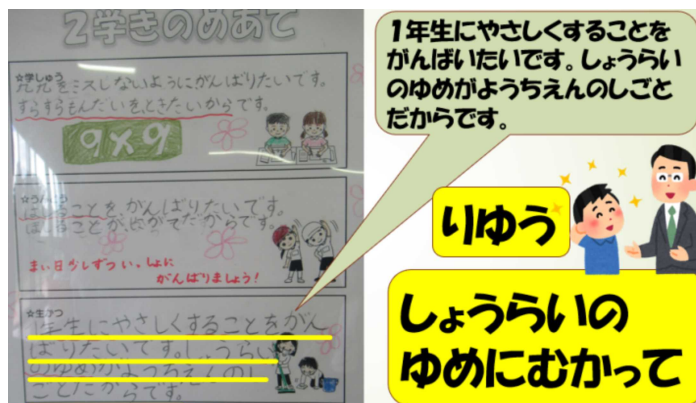
「1年生にやさしくすることをがんばりたいです。しょうらいのゆめがようちえんのしごとだからです。」

まず、①に関しては、数字が入ることで具体的な姿を思い描きやすくなります。振り返る時にも、ただ「がんばる」という表現より、できているかどうかを把握しやすくなります。

次に、②については、手立てを明確にしているという点ですばらしいです。6年生はどのお子さんもこのように表記できていましたので、さすがと思いました。

最後に、③は読んだ時に驚きました。今、キャリア教育の大切さがさげばれています。このように夢を思い描き、そのためにどのように学んでいけばよいのか考えることはすばらしいことです。もちろん、夢は成長の中で変わっていったよいのですが、「今の時点での夢は」と言えるようになると頼もしいです。こうした姿はぜひ学校全体に広げていきたいと思い、紹介しました。

めあて・目標に対する意識が学校としてとても高まっていて嬉しく思います。ぜひ、それぞれが自分でたてためあて・目標を達成する喜びを味わうことができるよう、丁寧に見て励ましていきたいと思えます。



## ちょっといい話 19

〈拍手をする様子から見える優しさ〉

9月1日（木）に下学年・上学年それぞれで校内水泳記録会を実施し、今年度のプールでの学習を終えました。

記録会では自分で参加種目を決め、自己ベストをめざしてがんばる姿がたくさん見られました。その中で、下学年・上学年ともに友だちを拍手で応援する姿がすばらしく、講評の中で一番にそれを伝えました。感染防止対策で声を出さないことにしていましたが、その代わりにプール全体に拍手が響き渡っていたことが嬉しかったのです。

自分ががんばっている時に、周りが無関心というのはとても辛いことだと思います。しかし、二小の子どもたちは、がんばっている友だちを見て一生懸命に応援することができます。あたり前の姿かもしれませんが、きちんとこういったことができるのは、友だちを大切にできる優しさが一人一人にあるからだと思います。

9月5日（月）の全校朝の会でも、このすばらしさを改めて全校児童に伝えました。





# 磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校  
令和4年9月29日  
第 11 号  
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」  
○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます  
【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

## 全会津音楽祭 学校初の「優秀賞」

9月15日(木)に喜多方プラザにおいて、全会津小中学校音楽祭(第2部合奏)が開催され、本校の3~6年生が参加しました。結果は、見事学校初の「優秀賞」という最高賞をいただきました。まとまりのよさに高い評価をいただいていたとのことでした。

今年は、モーツァルトの「アイネ・クライネ・ナハトムジーク~第1楽章~」に挑戦しました。誰もが聴き覚えのあるであろう曲ですが、演奏してみると技巧的にとっても難しく、子どもたちは覚えるのに苦労していたようです。それでも一生懸命練習に取り組んで、見事に仕上がっていました。

吹奏楽での出場が主体のコンクールに、本校は器楽で挑戦するのが伝統となっています。

鍵盤ハーモニカをかわいらしい3年生が持って歩いていると、会場がほのぼのとした雰囲気になります。ところが、演奏が始まってみるとよくまとまっているので、そのギャップに驚く方が多いようです。演奏後にはあたたかな拍手を受け、子どもたちにとってすばらしい経験ができたと思います。

審査員からの講評でもたいへん嬉しいお言葉をいただきましたので紹介します。

曲想が良く表現されていました。冒頭の一体感のある演奏が印象的です。楽しさ、面白さが現れていました。

細かい音型が丁寧に演奏されていました。また、意欲的に演奏に向かっていました。テンポの変化、特に rit がうまいです。曲想変化も上手く現れていました。

音楽のまとまりやつながりがとても音楽的です。強弱の工夫や速度、和声の移り変わりなど、細かな部分まで丁寧につくられていました。指揮者の意図が演奏者によく伝わりまとまりがありました。

表現の幅が広くいいサウンドでした。繊細な表情や迫力のある表情もしっかり表現されていました。

このようにすばらしい演奏をつくりあげた子どもたちを誇りに思います。

10月8日(土)の生き生きフェスティバルでは、実際に保護者の皆様にお聴きいただきますので、どうぞ楽しみにしててください。そして、10月12日(水)はいよいよ初めての県大会に出場します。最高の舞台上で全力を出し切って「楽しかった!」と思える機会となるよう、残された時間を大切に、練習に励んでいきたいと考えています。

※ 9月15日(木)は、楽器の積み下ろしで保護者の皆様にご協力いただきました。お忙しい中、ありがとうございました。また、応援としてもたくさんの方々にお越しいただきました。重ねて感謝申し上げます。



## 3年ぶり開催 祖父母学級

これまで新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、様々な制限が必要な状況が続いていました。学校としましては、授業参観等の機会があっても、「1家庭2名まで」等お願いしてきました。今年は、これまで取りやめてきたものについて実施の可能性を探っていきたくと考えてきた経緯があり、この度、3年ぶりに祖父母学級を実施しました。

過去に実施していたものは、交流がたくさんあり、給食試食もあったとのこと。きっと楽しいひと時であったに違いありません。今年はそこまではできませんが、どうすれば、安心してご来校いただくことができるかと、職員一同懸命に考えました。事前の体調管理はもちろん、換気や距離の確保等に留意し、参観を中心とした開催としました。

それでも、当日の様子を見ていると、「孫が入学してから学校に入るのが初めてなんです。」という言葉をいただくなど、たくさんの祖父母の皆様がとても嬉しそうに来校してくださっていました。また、子どもたちからも、「じいちゃん」や「ばあば」と呼ぶ声が聞かれ、学校での姿を見てもらえることに喜びを感じていることがよく伝わってきました。このように、開催してよかったと実感したシーンがたくさんありました。

学校の取組をご理解いただくのは、来校していただくのが一番です。今年度は、生き生きフェスティバルも1家庭3名までと枠を広げています。まだまだ状況を見ながらではありますが、今後もたくさんの方に関わっていただく機会を探っていきたくと考えております。



## 排水桝清掃実施

毎年課題となっていた排水桝清掃について、昨年度町に依頼したところ、現状を鑑みて急遽実施していただけていました。そして、今年度もご配慮いただき、去る9月15日（木）に、専門業者の方による作業を実施していただくことができましたので、ご報告いたします。

これにより、10月2日（日）の第2回 PTA 奉仕作業は草刈り・除草を中心にお願する運びとなります。コードモンによる草刈り機に関するアンケートもご協力ありがとうございました。お忙しい中とは存じますが、どうぞよろしくお願いいたします。



## 10月のおもな予定とめあて

### 〈10月のおもな予定〉

- 2日（日）PTA 奉仕作業
- 7日（金）生き生きフェスティバル（児童鑑賞）
- 8日（土）生き生きフェスティバル（保護者鑑賞）  
引き渡し訓練
- 10日（月）スポーツの日
- 11日（火）繰替休業日
- 12日（水）福島県下小中学校音楽祭（第2部合奏）喜多方プラザ（11:17～）  
※弁当持参日
- 13日（木）キッズサッカー（1～4年）  
視力検査（～20日）
- 14日（金）木工授業（1年）
- 17日（月）獣医師派遣事業
- 18日（火）耶麻地区植樹祭
- 19日（水）短縮4校時 午前授業  
※給食なし
- 20日（木）集金日

- 21日（金）幼小連携交流活動学校探検（年長と1年生）
- 24日（月）短縮5校時
- 25日（火）芸術鑑賞教室
- 26日（水）木工授業（2年）  
赤い羽根募金（～28日）
- 27日（木）木工授業（3年）
- 28日（金）幼小連携交流活動つくって遊ぼう（年中と2年生）
- 31日（月）木工授業（4年）

### 〈10月のめあて〉

#### ◎ たがいに協力し合い、進んで行動しよう

- 落ち着いて生活しよう
- 友達のよいところを見つけよう
- 友達と仲よく遊ぼう
- 自分からよいことをしよう

※ 10月12日（水）は出演時刻の関係で給食時間に帰校ができないことから、全学年で弁当持参日としました。よろしくお願いいたします。



# 磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校  
令和4年10月6日  
第 12 号  
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

## PTA奉仕作業 ご協力ありがとうございました

10月2日(日)のPTA奉仕作業では、早朝より多くの保護者の皆様にご参加いただき、誠にありがとうございました。

今年度は、草刈り機を準備できる方には持参していただき、体育館北側だけでなく、校庭の土手等の草刈り払いをお願いしました。作業の必要な場所が広いだけでなく、多くが斜面なので大変だったかと思いますが、たくさんの保護者の皆様にご協力いただき、あっという間にきれいになりました。

また、手作業による除草もお願いしました。校庭に降りる階段や校庭前通路、花壇等、細部にまで気付いて除草していただいたおかげで、とてもきれいになりました。見た目の美しさはもちろんですが、安全面としてもとても大切な整備をしていただきました。

もともときれいなづくりの学校ではありますが、それを「きれいに使うこと」の大切を、今回の保護者の皆様のお姿から子どもたちもきっと感じる事ができたと思います。環境整備を通して込めていただいた保護者の皆様の思いを子どもたちと共有しながら、教育活動をさらに充実させていきたいと思っております。ありがとうございました。



## 未来の磐梯町を思い…



9月26日(月)に「私の主張」審査会が行われ、二小からも代表となった3人が堂々と発表しました。

岩手県での植樹祭に参加したことをきっかけに考え、未来の磐梯町が自然が豊かな町であるようにと主張した6年I. Mさん。海のゴミ問題に着目し、一人一人がどのようなことに気を付けるべきかと主張した6年E. Mさん。

磐梯町は自然と暮らしやすさを共存させることができる町であり、自分も力になりたいと主張した5年K. Aさん。3人ともよく考えられた構成であるとともに、張りのある声で聞き手に訴えかける話し方ができ、すばらしい発表でした。

参加した9名それぞれの発表者も瑞々しい感性で表現できていました。子どもなりに真剣に考えた提案に、会場にいた誰もが「磐梯町の未来は明るい!」と、頼もしさを感じたに違いありません。

※ 審査の結果、5年K. Aさんが小学校の最優秀賞に選ばれました。発表原稿が磐梯弘報に掲載されるとのことです。

## 秋の交通安全運動期間の交通指導ありがとうございました



9月21日(水)～28日(水)は、秋の交通安全運動期間となっております。この期間、多くの保護者の皆様に交通指導のご協力をいただきましたこと、感謝申し上げます。

また、見守り隊の皆様はもちろん、交通安全母の会や磐梯町役場、地域の皆様にもご協力いただきました。重ねて感謝申し上げます。

横断時の安全確認だけでなく、子どもたちにたくさんの言葉がけをしていただきました。地域のみんなで大切な子どもたちを育てるといった雰囲気が、「さすが磐梯町」と感じます。

こうしてたくさんの人々が子どもたちの安全を願ってくださっていることについて学校でも話題にしていくとともに、子どもたちにも自分の身を守ることができるよう、しっかり考えて行動できる力を育てていきたいと思っております。

## 二小児童大活躍

前号で合奏部の快挙についてお伝えしましたが、この実りの秋に二小児童が各種コンクール等で続々活躍していますので、一部となりますがここで紹介します。

<b>令和4年度北会地区読書感想文コンクール</b> 特選 1年 E. M (県出品)	
<b>第44回会津若松地方広域消防本部防火ポスター展</b> 特別賞(東北電力株式会社会津若松支社長賞) 6年 S. Y	
<b>令和4年度校内水泳記録会</b> 新記録 3年女子25m背泳ぎ A. A (26秒5) 新記録 2年男子25m自由形 S. S (27秒6)	
<b>第29回磐梯町小学校水泳交歓会</b> ※今年度は感染防止対策のため、各校の記録を基にしたタイムレースとして開催 新記録 5年女子25m自由形 T. R (19秒15) 新記録 5年女子25m背泳ぎ T. R (24秒98)	

## ちょっといい話 20



今年度も、ふれあいセンタープールの皆様にはたくさんお世話になりながら、無事水遊び・水泳の学習を終えました。そして、いつもあたたかく見守ってくださった皆様へ、児童一人一人がお礼の手紙を書き、1枚の模造紙にまとめて9月29日(木)にお渡ししてきました。

手紙には目標を達成できた喜びや来年がんばりたいことなどが記されていました。読んでいて嬉しかったのが、子どもたちの字が丁寧だったことです。普段書いている以上に時間をかけ、その子なりに一文字一文字心を込めて書こうとしていた気持ち伝わってきました。

ICTの積極的活用を進めている本校ではありますが、こういった手書きのよさも大切に指導している教職員を頼もしく思うと同時に、しっかりそれを表現できていた子どもたちに改めて感心しました。





# 磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校  
令和4年10月25日  
第13号  
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

## まさに「生き生き」フェスティバル

今年度の生き生きフェスティバルは、児童鑑賞日（10/7）と保護者鑑賞日（10/8）の二日間で行いました。お子さんたちの発表はいかがだったでしょうか。

各学年趣向を凝らした発表で、一人一人に活躍の場がありました。嬉しかったのは、声を張って出す自信をつけたお子さんがたくさんいたことです。コロナ禍で大きな声を出す機会の減っていた現状ではありましたが、今回の発表をきっかけに、大人数相手の表現について考え、実践する様子がたくさん見られました。元気いっぱい表現している姿に、まさに「生き生き」

していると感じていただけたのではないのでしょうか。（私の隣で、昨年度まで在職していた職員がみていましたが、この半年間での一人一人の成長に感激し、嬉しそうに感想を述べていました。）

こうして素晴らしい学びの場にできましたのは、お忙しい中お越しくださり、あたたかなまなざしで応援してくださったたくさんの保護者の皆様のおかげであり、感謝申し上げます。また、PTA会長さんをはじめ常任委員の方々には、用具の出し入れ等ご尽力いただきました。ありがとうございました。



## 専門家の先生と

専門知識を有する方のお話を伺ったり、体験をしたりすることで、学びは広がったり深まったりするものです。そこで、二小では積極的に外部講師を活用しています。10月もこれまでにいくつか外部講師招聘授業を実施していますのでご紹介します。

### 〈JFAキッズサッカー〉 10月13日（木）

1～4年生が参加し、JFAの講師によるサッカー教室を行いました。ボールに慣れ親しむための面白い取組をたくさん体験しました。ボールを夢中で追いかけてみんなが笑顔になっていました。

### 〈木工教室〉 10月14日（金）～

この日の1年生からスタートし、4年生までが体験します。材料から発想し、組み合わせたり絵を描いたりして楽しい木工細工がたくさんできあがりました。

### 〈獣医師派遣事業〉 10月17日（月）

低・中・高学年に分かれ、4匹の犬とのふれあいを通じた授業を行いました。獣医技師の方の話やふれあい体験を通して、命の大切さや相手を思いやる気持ちについて考えることができました。



## やりきりました 合奏県大会初出場

10月12日(水)、いよいよこの時がやってきました。二小にとって合奏県大会初出場の日です。

今年、二小では「心をついに」という言葉が大切な場面で何度も出てきました。6年のS.Yさんが代表としてこの言葉を述べた時以来よく取り上げられ、どうすればそうなるのか一人一人がよく考える中で、とてもまとまりがよくなってきました。それが見事な演奏となって表れるようになり、子どもたちは本当によくがんばったと思います。

結果として、二小合奏部は「銅賞」を受賞しました！

もっと上位の賞を目標にしていたお子さんが多かったかもしれませんが、これは十分称賛される結果だと思います。有志が集まった部活動、しかも5、6年生が大勢いる団体が多い中で、3年生以上の全員で心をついにしてここまでがんばってきたことは誇りです。

審査員による二小への講評用紙の中に、次のものがありました。

コロナ禍で厳しい状況も多かったと思いますが、皆さん本当によく頑張ってくられたと思います。モーツァルトの名曲、アイネクライネナハトムジークを色々な工夫をしながら、まさに楽しむ音楽に完成されたと思います。

私はヴァイオリン奏者ですので、このシンプルなメロディーの演奏のむずかしさはよくわかります。なので、みなさん本当にたくさんの練習をつんでこられたのだろうと感心しながら聴かせていただきました。



分かっただけの嬉しさで、感激してしまいました。あまりにも有名な曲で、実際聴くだけだと簡単そうなのですが、演奏してみるととても難しいのです。それを子どもたちは実直に努力して演奏できるようになり、「楽しかった！」の声も練習ごとに出るようになってきていました。そこをプロの方が見取り、記してくださいました。私たちにとって宝物のような言葉です。こうしてやりきったことを一人一人大きな自信にしてほしいと思います。

※ 保護者の皆様におかれましては、これまでの活動に対していつもあたたかなご支援・ご協力をありがとうございました。また、当日も楽器の積み下ろしでたくさんの保護者の皆様にご協力いただきました。お忙しい中、ありがとうございました。

## 磐梯二小ワークショップ2022に係るお願い

11月9日(水)に磐梯二小ワークショップ2022を開催いたします。

町の各幼・小・中で今年度より始めた取組で、既に開催したところの参加者からは「楽しかった」の声が数多く寄せられています。

教職員もたくさん参加しますので、「先生方とゆっくりお話することができてよかった」「保護者のみなさんはこんな思いをもっていらっしやるんだ」と感じられる機会にしていきたいと願っております。

つきましては、一人でも多くの保護者の皆様にご参加いただければと思っております。その時間帯のお子さんの対応についてご心配のある方につきましては、お連れただければ、学校で時間を過ごすことができるようにいたします。

既にコドモンでご回答いただいた方も、「回答を修正する」で変更が可能となります。どうぞご検討くださいますよう、お願いいたします。

参観から参画へ！  
磐梯二小ワークショップ2022  
参加者大募集！

11月9日(水)  
18:15~19:30  
会場: 磐梯二小集会室

保護者と教職員による「磐梯二小ワークショップ2022」を開催します。  
気軽に意見交換を楽しみながら、子どもたちのよりよい成長のために、お互いの思いや願いを共有し合う機会にしたいと考え、今回のワークショップを企画いたしました。

★こんな学校にしたい  
★こんな子どもに育てほしい  
★みんなで意見を出し合って、よりよい学校づくりのアイデアを考えましょう！

「ゆっくりお話することができてよかった」と感じていただける会にしたいと考えています。どうぞ、皆様お誘い合わせのうえ、お気軽にご参加ください！

磐梯第二小学校長 近野 典男

参加の有無に関しては、違って配信するコドモンアンケートにてご回答ください



# 磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校  
令和4年10月31日  
第14号  
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

## 学校安全ボランティア活動奨励賞受賞



磐梯第二小学校子ども見守り隊が、令和4年度福島県学校保健会「学校安全ボランティア活動奨励賞」を受賞しました。

見守り隊の皆さんは、毎朝集団登校に付き添って一緒に歩いてくださっています。そのことによって、子どもたちが安全に通学できています。また、夏場は通学路の歩道にかかる草刈りや枝の伐採、冬場は除雪や融雪剤散布等を行い、通学路の安全を確保する取組を継続してくださっています。さらには、交通安全教室や地域クリーン活動、校内マラソン記録会等の学校行事にも関わってくださっています。

こうした「見守りだけでない見守り隊」としての積極的な取組が評価され、この度の受賞となりました。天候にかかわらず、子どもたちのため、学校のためとご尽力くださる姿に、毎日ありがたく思っていましたので、今回の輝かしい受賞は嬉しい限りです。

また、二小は、4名の正式隊員を中核としながら、その他にも集団登校の集合場所にきて送り出してくださる地域の方や、途中まで一緒に来てくださる保護者さん等、たくさんの方々が子どもたちを大切に思い、関わってくださっています。今回、改めてそうした皆様へも感謝申し上げます。

地域の学校として子どもたちに愛情を注いでくださる全ての皆様の存在が二小の自慢でもあります。皆様、健康に留意されながら、子どもたちのために、どうぞこれからもよろしくお願いいたします。

## 秋の実り 大収穫

10月27日（木）に、1，2年生が学校の畑でサツマイモほりを行いました。

これまで一生懸命に世話をして育ててきたので、どんなサツマイモがとれるのかと、子どもたちはとてもワクワクしていたようでした。

昨年度も体験している2年生が1年生を優しくリードしながら、どんどん見つけ出しては歓声をあげていました。何個も連なっているものや、びっくりするほどの大きさのものなど、大収穫となりました。

二小ならではの体験を通した学びで、協力や思いやりなどたくさんの嬉しいシーンのある時間となりました。



## 楽しかった人形劇鑑賞

10月25日（火）に、PTA 家庭教育学級を兼ねた芸術鑑賞教室として、人形劇団ひとみ座さんによる「はれ ときどき ぶた」を鑑賞しました。人形劇団ひとみ座さんは、「ひょっこりひょうたん島」の人形美術や操演に携わっていた日本を代表する人形劇団であり、今回、文化庁事業の観劇を申し込んだことにより、幸運にもお招きできるようになったという経緯があります。二小としても芸術鑑賞教室は久しぶりで、子どもたちはとても楽しみにしていたようでした。

日記に書いたことが本当になってしまうという不思議で楽しいお話で、1年生から6年生までみんなが夢中になって観劇していました。



テレビや動画等で見たい映像にふれることは容易にできる時代になりましたが、やはりこうして生の表現にふれる機会というのは格別です。演者さんが創り出す楽しい空気感や迫力を存分に味わうことができ、とても楽しいひとときとなりました。

## 幼小中一貫教育の充実

10月21日（金）に1年生、28日（金）に2年生が幼稚園児と交流しました。

幼稚園児が小学生の雰囲気を楽しんだり環境に慣れたりというよさが目に浮かぶと思いますが、実は小学生の方にも、お兄さんお姉さんとして活躍する場になるという大きな効果があります。



1年生は学習の様子を見せたほか、説明しながら学校を案内。2年生は遊びを一緒に行う中で優しくやり方を教えることができました。いつも以上に張り切り、頼もしく活動する姿が印象的でした。

## 11月のおもな予定とめあて

### 〈11月のおもな予定〉

- 2日（水）フリー参観 マラソン記録会
- 3日（木）文化の日
- 7日（月）全校朝の会  
教育相談（～11日）  
朝食について見直し週間（～11日）
- 9日（水）愛校活動  
二小ワークショップ2022
- 10日（木）3年校外学習（リオンドール）
- 11日（金）6年校外学習（慧日寺）
- 14日（月）子どもが作るお弁当の日（BBC）
- 15日（火）クラブ見学
- 16日（水）読書に親しむ会

- 18日（金）短縮4校時
- 21日（月）短縮5校時 英検 Jr（6年生）
- 22日（火）集金日
- 23日（水）勤労感謝の日
- 24日（木）歯科検診

### 〈11月のめあて〉

- ◎ めあてをもって本気でがんばろう
  - 最後まであきらめないでがんばろう。
  - 本をたくさん読もう。
  - めあてをもって本気で勉強しよう。
  - 時間を守って生活しよう。



# 磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校  
令和4年11月21日  
第 15 号  
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

## 磐梯二小ワークショップ2022を開催しました

11月9日（水）に保護者さんと教職員によるワークショップを開催しました。初の試みではありましたが、お忙しい中たくさんの方においでいただき、また、貴重な意見をたくさん頂戴し、とても嬉しく思いました。改めて「二小の保護者さんさすが！」の思いを強くしました。

今回行ったのは、KPT法による付箋での共有です。K… Keep (学校の取組や子どもたちの「よくできているな」「いいな」) P… Problem (学校の取組や子どもたちの「課題」「問題点」) T… Try (学校で、PTAで、家庭で、地域で、町で「こんなことをしたら」) といった3種類の付箋を活用しながら、活発に話し合いがなされました。

出された意見をいくつか紹介します。



### 【楽しい学校・がんばる子ども】

- 子どもたちは楽しく登校している
- 子どもが学校の様子を喜んで話してくる
- 子どもたちはみんななかよし 子ども同士が仲がよい 男女問わず仲がよい
- 素直さはそのままいてほしい

### 【保護者・地域の協力体制、連携】

- 地域の人々の協力 触れ合い 温かさに感謝
- 先生方が親の顔を覚えている
- もっと人材を活用できるのでは（さいほう、ミシン、自然） 人材バンクを

### 【先生方】

- 先生方の熱意 子どもたち一人一人に対して手厚い
- 先生方がやさしく、子どもたちと仲がよい
- コロナもあり、先生と親とのコミュニケーションが難しい

### 【教育資源、教育機器の充実】

- 毎年のメンテナンスで校舎がきれい
- 農業体験ができる 物、人などの資源が豊か 教育に生かせる
- 合奏すばらしいのに楽器が古くて傷だらけ。新しくしてあげたい
- 校舎が広くお掃除が大変 雑巾がけ
- 田植え、稲刈りなど、二小オリジナルのお米作り。子どもたちが保護者の方にふるまうみたいな授業もあり。

### 【少人数】

- 個別に対応できる人数であり、一人一人よく見てもらえる
- 全校生の前に立つ経験が多い
- 自主性、自分で解決する力
- 少人数すぎて刺激が少ない
  - 異学年交流も積極的に行えるとよい
  - 小との交流を少し増やし、固定化している人間関係をもっと広げる
  - 時には「待つ姿勢」「どうしたらいい?」「問い返し法で」

### 【ICT活用、メディアとの付き合い方】

- 教育機器の充実（タブレット、電子黒板、デジタル教科書）
- タブレットの使用すばらしい
- メディアとの付き合い方
  - 情報教育を充実させていく（使いながら考えられるように）
  - 学校と保護者と子どもと一緒にICTを考える

### 【プリント】

- プリント配付が多すぎて、必要なものか不必要なものか分からない
  - コドモンに一本化（ICT機器の活用）データ化 ペーパーレスに

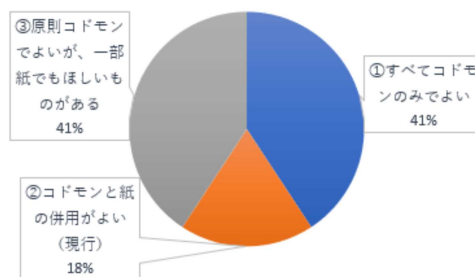


※ 今回の話題に上がったことで、今後の学校からの配付文書についてのアンケートを実施させていただきました。

27名からのご回答をいただき、①「すべてコドモンのみでよい」が11名、②「コドモンと紙の併用がよい（現行）」が5名、③「原則コドモンでよいが、一部紙でもほしいものがある」が11名という結果でした。

この結果を参考に職員会議の議題とし、近いうちに方針をお伝えできるようにいたします。

今後の学校からの配付文書について



上記はごく一部の抜粋となります。この他にも記載していただいたことは興味深い内容ばかりでしたので、保護者の皆様へは、コドモンにてワークショップ記録を配信いたします。

今回開催して一番嬉しかったのは、コロナ禍でこれまで保護者の皆様と教職員でコミュニケーションを取ることができなかったのが、ようやくこうして話すことができたことです。参加した保護者さんから「楽しかった」の感想をいただき、こちらこそという感謝の気持ちでいっぱいになりました。

次年度以降でこういった機会がある場合は、またたくさんの保護者の皆様にお越しいただければと思います。

## 戦略会議室？

ワークショップでいただいた付箋が貼られた模造紙は、磐梯二小をより魅力ある学校にしていくためのアイデアが満載で、とても貴重なものです。

そこで、校長室の壁に掲示して、ことあるごとに読んでいます。そして、入室してきた職員と「これ実現できないかな?」「これを行うとしたらどう?」と話題にしては、戦略を練っています。

保護者さんと話すだけでも楽しかったのですが、これらをぜひとも生かしていきたい!と気持ちが高まっているところです。





# 磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校  
令和4年11月29日  
第 16 号  
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

## 福島県教職員研究論文で「入選」を受賞しました！

日々の授業が子どもたちにとって楽しく充実したものとなるよう、二小は教職員の校内研修に特に力を入れてきました。そしてこの度、〈生きて働く国語の力の育成～「読めた」「使えた」が自覚できる単元構想と授業づくりを通して～〉のテーマでまとめた共同研究の論文を福島県に出品したところ、「入選」をいただきました。高校まで含めた県内の公立学校が応募する中で、4点が特選、7点が入選となるもので、たいへん荣誉ある賞です。今年度は児童の大活躍で磐梯二小の名が県内にとどろきましたが、こうして教職員もがんばり、評価していただけたことはたいへん嬉しいことです。

もちろん、大切なのは実際にその成果を子どもたちが享受できているかどうかですので、これを励みに一層子どもたちのために日々の授業づくりをがんばっていきたくと、心を新たにしているところです。

### 【特選】

領域等	区分	学校名・グループ名	職名・氏名
学習指導 (算数科)	個人	田村市立大越小学校	教諭 佐藤 雅英
学習指導 (体育科)	個人	福島市立福島第一小学校	教諭 柴田 洋平
教育課程	団体	磐前町立磐前小学校	(代表) 校長 鈴木 雅人
学校保健	個人	南会津町立部岩小学校	養護教諭 佐佐木 南

### 【入選】

領域等	区分	学校名・グループ名	職名・氏名
学校経営	個人	田村市立船引小学校	校長 安生 昌弘
学習指導	団体	碓氷立川小学校	(代表) 校長 藤田 篤
学習指導 (国語科)	団体	磐梯町立磐梯第二小学校	(代表) 校長 近野 典男
学習指導 (国語科)	個人	福島県立茨城高等学校	教諭 村松 こづえ
学習指導 (社会科)	個人	いわき市立平第一中学校	教諭 吉田 良平
学習指導 (体育科)	個人	南相馬市立石神第二小学校	教諭 若松 優
学校保健	個人	相馬市立日立本小学校	養護教諭 渡邊 舞音

## 町の皆様のあたたかさ

フットワークよく校外学習に出かけることができるのが二小のよさの一つです。11月だけでも、2年生町探検（道の駅、駅、公民館、役場、郵便局）、3年生リオン・ドール磐梯店、4年生用水路、柴川酒造、6年生龍ヶ沢湧水、慧日寺と、たくさんの場所で学ばせていただきました。

こうした校外学習の様子を見ていて感じるのは、町の皆様が子どもたちのために格別によく接して下さることです。どの校外学習先でも、業務のお忙しい中にもかかわらず、町の皆様が笑顔で説明したり、質問に答えたりして下さるので、子どもたちは帰ってくると必ず「楽しかったです！」と嬉しそうに話します。こうして、町の子どもたちをみんなで育てていこうとするお気持ちにふれる度に、「なんてよい町なのだろう」と心があたたかくなります。

12月以降も校外学習は続きますので、町の皆様、今後ともどうぞよろしくお願いたします。



## ちょっといい話 21

〈喜んでもらいたいという気持ち〉

2年生の町探検では、毎年東長原駅から磐梯町駅までの1区間で電車に乗る体験をしています。この区間は、電車の窓から二小の校舎が見えます。

そこで、毎年、学校にいる子どもたちが、通過時刻に旗などを振って、2年生を喜ばせようとしています。それぞれが思い思いの方法で表現しており、その工夫がとてもユニークです。今年は「二小」と大きな紙に書いて振っている姿もありました。

2年生にもよく見えたようで、磐梯町駅に到着した子どもたちに感想を聞くと、「旗を振ってるのめっちゃ見えました。」と嬉しそうに話していました。

こうして、「喜んでもらいたい」と思いながら自ら動き出す姿を見る度に、二小の子どもたちは心が優しいと嬉しくなります。



## 読書に親しむ会



二小では電子書籍「Yomokka」の導入もあって、読書量自体は増えています。しかし、紙媒体の本にもよさがありますので、どちらのよさも感じ取りながら、全体的な読書量が増えてくるよう願っているところです。

11月16日(水)は、「読書に親しむ会」を実施しました。今年度は3部構成とし、〈「ハーモニー」の方の読み聞かせ〉〈教職員からの本の紹介〉〈自由読書〉を行いました。この〈自由読書〉が今年度新たに取入れたものであり、担任も一緒になってじっくり読み浸る時間にしました。直前に教職員からの本の紹介の時間が位置付けられていたので、「読んでみたい」という気持ちが高まっていたようです。そして、誰もわき目を振らずに真剣に読むという空気感があり、子どもたちにはとてもよい時間になったに違いありません。少しの時間であってもこうして読書に親しむことで、読解力が向上するだけでなく、心が豊かになっていくことでしょう。

## 12月のおもな予定とめあて

### 〈12月のおもな予定〉

- 2日(金) 校外学習(3年:りんご園)
- 5日(月) 短縮5校時  
議会見学(6年)
- 7日(水) 校外学習(4年:そば道場)
- 7日(水)～9日(金) 短縮5校時 個別懇談
- 12日(月) 全校朝の会  
書写外部講師招聘授業
- 15日(木) 集金日 地区子ども会
- 16日(金) プロとつながる遠隔キャリア教育授業(5,6年:醤油)
- 22日(木) 愛校活動
- 23日(金) 第2学期終業式

### 〈12月のめあて〉

#### ◎ 二学期のまとめをしよう

- 「あいさつ・そろえる・あったかことば」をふりかえろう。
- 苦手な学習に力を入れよう。
- 学校をきれいにしよう。







# 磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校  
令和4年12月7日  
第17号  
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

## 学校評価アンケートへのご協力、ありがとうございました

11月に実施しました学校評価アンケートへのご協力、誠にありがとうございました。

詳細については後日お知らせしますが、学校の取組に対してのおおむねよい評価をいただきました。感謝申し上げるとともに、期待にお応えできますようさらに教育活動を充実させていきたいと気持ちを引き締めているところです。

さて、今年度は「学校経営・運営ビジョン」の中で、以下の項目の数値を達成指標とすることをお伝えしており、この度結果が出ましたのでご報告します。



	令和3年度結果	令和4年度目標	令和4年度結果
② お子さんは、進んで学習に取り組み、授業がわかりやすいと感じている。	平均3.0 (評価4の割合) 38%	(評価4の割合) <b>50%以上</b>	平均3.4 (評価4の割合) <b>50%○</b>
③ お子さんは、運動に親しみ、体力が向上している。	平均3.5 (評価4の割合) 60%	(評価4の割合) <b>70%以上</b>	平均3.5 (評価4の割合) <b>51%△</b>
⑥ 教師は、子どもの個性を尊重して、学習指導や生徒指導をしている。	平均3.4 (評価4の割合) 61%	(評価4の割合) <b>70%以上</b>	平均3.7 (評価4の割合) <b>72%○</b>

子どもたちのために教職員一丸となって授業づくりの研修に励むことが今年度の大きなテーマの一つでした。ですから、②でよい評価をいただいたことは、とても嬉しいことです。もちろん、授業力向上にゴールはなく、これからも真摯に取り組む必要がありますが、これは大きな励みとなります。また、⑥個性尊重に関しましても、高評価をいただきました。本校の強みとしなくてはならない部分であり、今後ご期待にそえるよう努力いたします。一方で、③体力向上に関して、平均値は変わらないものの、評価4（よくあてはまる）の割合は昨年度より下がる形となりました。学力同様に体力づくりにも大きな期待を寄せていただいている表れであり、今年度中に改善できる取組があれば積極的に実践していきます。

上記以外のものもしっかり分析し、これからの学校経営・運営に生かしていきます。

例えば、「お子さんは楽しく学校に通っている。」については、〈平均値が4点満点中3.7〉で、アンケート項目の中で最も高い数値となっています。しかしながら、2名の方が評価2（あまりあてはまらない）に回答されていました。こうした意見にも着目して改善策を打ち立てていきます。

また、今年度分だけで相対的に見たとき、最も低い平均値の項目が、「学校に関する意見や要望は、その都度学校に知らせている。」〈平均値が4点満点中3.1〉でした。学校に知らせやすい雰囲気をつくるとともに、コドモンを活用した気軽に学校と連絡を取り合えるシステムの構築も検討していきたいと考えているところです。

## BBC大成功！

11月14日（月）に実施しました子どもが作るお弁当の日「B（ばんだい）B（べんとう）C（チャレンジ）」では、保護者の皆様のご協力、誠にありがとうございました。教室に行くと、「朝5時に起きました。」「家でとれたブロッコリーです。」など、いつも以上に積極的に話しかけてくるお子さんたちの様子が印象的でした。

保護者の皆様におかれましては、前日までの買い物や準備はもちろん、当日も朝から台所でさまざまな配慮をしてくださったに違いありません。ですから、子どもたちだけでなく、保護者の皆様がどのようにお感じになったかとても興味があり、チャレンジカードの「おうちの人から」の欄を一枚一枚読ませていただきました。

心あたたまる言葉がたくさんありましたので、いくつか紹介させていただきます。



- ポテトサラダ作りは、キュウリや人参を切ったり、じゃがいもをつぶしたり、楽しく作ることが出来ました。唐揚げ作りも自分から手伝う様子がうかがえました。おかずは自分に合った量をお弁当箱につめ、満足した様子でした。自分にも出来たという気持ちが伝わり、お弁当作りが出来て良かったと思いました。
- しっかり早起きをして、おかずの大きさや量を考えながら作っていました。おにぎりも、どうすればうまく具をつめることができるのか一緒に考えながらできました。次回も頑張ろう。
- さつまいもの皮むきなど、大変そうに切っていました。〇〇なりに工夫してポテサラを作って満足しました。これからも自分で作れる物をふやしてあげたいです。
- お休みの日には、米とぎや野菜の皮むきなど手伝ってくれる〇〇ですが、お弁当では卵焼き、くるくるサンドイッチを作ってみました。巻くのが難しいと言いつつも楽しんで出来ましたよ。また一緒に弁当づくり楽しみたいと思います。

こうして、おうちの方が応援したり一緒に楽しんでくださったりしたからこそ、子どもたちも満足感をもてたのであろうと感じました。改めまして、ご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

## 学校からの配付文書について

ワークショップの内容を受けてコドモンにてアンケートをとった結果について、「磐二小だよりNo. 15」にてお伝えしていました。その後検討を重ね、以下の方針で実施することとしましたので、お知らせします。

〈ペーパーレス化推進計画〉

- **学校からの配付文書は原則コドモン一本化**
- ただし、下校時刻表と献立表のみ実家庭数で紙媒体も配付
- 開始は第3学期から
- 学年だよりなど児童に説明をしてから配付する場合のものもあるので、それらの紙媒体配付については、担当者の判断による
- これまで同様にすべてを紙媒体併用で希望する家庭へは紙媒体配付（再度12月中にコドモンにて調査）
- 他団体からの配付依頼文書（ちらし等）については、原則実家庭数で配付

## ちょっといい話 22

月に一度くらいでしょうか、落合の登校班がトングとゴミ袋を持って、通学路のゴミ拾いをしてきています。昨年度何度かご紹介しましたが、今年度も受け継がれて継続しているのです。

「ゴミが気になったから明日は拾う日にしよう。」

登校しながらこんな言葉が交わされているに違いありません。私はこの光景がめずらしいものでなくなってきたところに、このお子さんたちのすばらしさを感じます。

こうした町を愛する気持ちや、気付いたら実行するという行動力、そしてこの継続できる力は、これから社会に出た時にきっと役立つはずですよ。





# 磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校  
令和4年12月14日  
第 18 号  
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

## 集会室での給食を再開しました

11月末に文部科学省より通知があり、その中に飲食の場面における感染対策についての記載もありました。それを受け、二小でも少しずつ実態に応じた変更をしていきます。

その一つとして、12月12日（月）より、5、6年生が集会室で給食を食べています。集会室でみんなが集まって食べるのが二小のよさの一つでしたが、コロナ禍となって、ずっと教室での黙食が続いていました。しかし、給食に関して、少しずつ緩和しながら現状での最適な方策を考えていけるよう、ようやく動き出すことができました。

実は、まだ全員一方向を向いて食べているだけなので、子どもたちから「楽しい」の声が上がっているわけではありません。まずは「懐かしい」というのが現在の心境のようですが、これから少しずつ給食の時間を通しての学年の枠を越えた関わりがもてるようになってくることでしょう。

現在の県内の感染状況が安心できるものではありませんので、これから急に緩和できるものではありませんが、様子を見ながら、学年をローテーションしたり、増やしたりしていきたいと考えています。



## 二小児童大活躍 2

この2学期に二小児童が各種コンクール等で続々活躍しました。第2弾として、一部となりますがこので紹介します。

令和4年度北会津地区児童造形作品展 推奨 3年 S.M 推奨 6年 A.Y
第68回青少年読書感想文コンクール福島県審査 入選 1年 E.M
第55回北会津地区児童作文コンクール 特選 4年 S.J
令和4年度校内マラソン記録会 新記録 3年 A.A 1600m 6分23秒 新記録 5年 K.S 2000m 7分19秒 新記録 6年 I.H 2000m 7分50秒 新記録 6年 S.N 2000m 8分22秒

## ふりかえりの大切さ

### ふりかえりの大切さ

よくわかるようになる

自分ができるようになったこと  
友だちのよさ

きづく

がんばった  
わたしですごい

うれしくなる

つぎにやってみたいこと  
つぎにがんばりたいこと

みつかる

ぜひ

2がっきせんたいの  
ふりかえりを



12月12日（月）の全校朝の会の話の中で、ふりかえりの大切さについて話題にしました。

二小では授業終盤にふりかえりの時間を位置付けるようにしていますが、それによって左の図のような効果が期待できます。

そして、ふりかえりが大切なのは、授業だけではありません。2学期のはじめにめあてや目標を記しましたので、それを基にしっかりふりかえりをすれば、「気付く」「嬉しくなる」はもちろん、3

学期にやってみたいことやがんばりたいことが「見つかる」はずです。ですから、この時期が大切であり、どの学級でも2学期のふりかえりの時間を設けていきます。こうした取組を通して、年明けの3学期に希望に満ちたスタートが切れるようになることを願っています。

## 写真を寄贈していただきました

下西連にお住まいの篠原様より、学校に写真を寄贈していただきました。これまでも2002年撮影の二小の校舎等の写真や、大型の風景写真を寄贈いただいていたいました。特に校舎の写真は、当時の様子を思い浮かべながら足を止めて眺める方が数多くいらっしゃいます。

今回は鳥の写真と紅葉の写真です。早速校内に掲示させていただきました。

こうして、地域の皆様が学校を身近に感じ、大切にしてくださっていることを、とても嬉しく思います。ありがとうございました。



## ちょっといい話 23



〈さすがプロ〉

県道7号線脇の歩道を歩いていると、スピードを出す車が通った時に怖さを感じます。縁石等があるとはいえ、おそらく運転している人が思っている以上であると思います。

そのような中、登校時に塩川方面から猪苗代方面に向かう大型トラックが、子どもが歩いている姿を見ると最大限減速をして、ゆっくり通り過ぎてくださる様子を目にします。

その心あたたかな行いに、見守り隊のみなさんと一緒に「さすがプロのドライバーですね」と話します。どなたかは存じ上げないのですが、ドライバーさんいつもありがとうございます！

## 表彰式に行ってきました

「磐二小だよりNo.16」でお知らせしましたように、二小の先生方の授業づくりに対する努力が評価され、令和4年度福島県教職員研究論文で「入選」を受賞しました。そして、12月8日（木）に会津教育事務所にて表彰式があり、学校を代表して賞状をいただきました。

この賞を励みにしながら、子どもたちがこれまで以上に「分かった!」「できた!」を実感できる授業づくりをしていけるよう、教職員一丸となって改善に取り組んでいきたいと、気持ちを新たにしているところです。





# 磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校  
令和4年12月23日  
第 19 号  
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

## 2学期終了 充実した冬休みに

82日間あった2学期（うち1日は台風による休校）も今日で終了です。

終業式では、2学期のがんばりをたくさんの写真で振り返りました。よい表情の写真ばかりで、毎日がとても充実していたと実感するとともに、「さすが二小の子どもたち。よくがんばった！」と全員に言ってあげたい気持ちになりました。

こうして実りある2学期にすることができましたのも、ひとえに保護者の皆様のご理解、ご協力の賜物と厚く御礼申し上げます。

さて、終業式の校長からの話の中で、冬休みに向けて次のことを話しました。

- ・ 気を抜くとだらけた生活になってしまうのが冬休み
- ・ キーワードは「よく動かそう！」
- ・ **体** 家族の一員として「大掃除」や「毎日の手伝い」など。親戚等へのあいさつの機会。体力づくり。
- ・ **頭**（実際に動かすのは鉛筆、手、eライブラリ等） 毎日の学習
- ・ **気持ち** 新しい年を迎え、希望や目標をもてるように

もちろん、事故やけがのない健康な生活を送るというのが大前提であり、その指導も行いました。健康で安全な生活ができますように、ご家庭でも見守りや言葉がけをよろしくお願いいたします。

それでは、2023年（令和5年）がご家族の皆様にとりまして、希望に満ちあふれた素晴らしい年となりますよう心よりお祈りいたします。どうぞよいお年をお迎えください。



## 大雪における対応に感謝



19日（月）早朝は、予想以上の大雪で驚かれた方も多かったと思います

量だけでなく、今回は雪質も除雪には困難なものでしたので、歩道確保等の作業に関わってくださった方々も大変だったことと思います。町の担当者様をはじめ、作業をしてくださったすべての皆様に感謝申し上げます。

また、安全な下校のためにお迎えをお願いした日もありました。急な依頼へのご対応に感謝申し上げます。今後も児童の安全を最優先に考えて情報発信やご協力の依頼をさせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

## eライブラリの積極的活用を

書き初め指導で来校していた講師の先生が、「毎日書くことで上手になります。」という言葉をおっしゃっていて、ハッとしました。書写というと、授業でポイントを指導してもらえばと思ってしまうのですが、大切なのは練習量です。

同じように、教科の学習も、授業だけでなく毎日の「練習量」が増えてくれば、ますます頼もしい力が身に付くに違いありません。そのために、家庭での自主学習で「eライブラリ」をお勧めします。これは、各自のタブレットで行うもので、小学校1年から中学校3年までの教材を収録した学習支援ソフトです。AI機能搭載ですので、やればやるほど自分の得意や苦手が明確になり、分からないところをもう一度学び直したり、もっと発展的な問題に取り組んだりすることができます。

これまでタブレット持ち帰り時に自由に進めるよう伝えてきましたが、実は「自由」と言われると、「やらなくてもかまわない」と感じてしまうケースもあったようです。そこで、各学級では授業時間に取り組むほか、週の中で何度か課題として出しながら進めさせてきました。明日からの冬休みでも、このeライブラリを使って「練習量」が増えることを願っています。「毎日必ず10問」や「毎日30分間eライブラリをしてからゲーム」等、保護者の皆様からの意欲付けや称賛の言葉がけをどうぞよろしくお願いいたします。

## 北会津地区児童造形作品展での大活躍

今年度は、二小児童の絵画作品が各種コンクールで賞をいただく機会がたくさんありました。

特に、令和4年度北会津地区児童造形作品展では、二小から多数の「特選」が出ただけでなく、その上位の賞である「推奨」に2点も選ばれるといったすばらしい結果でした。

今回は、ここで推奨となった2作品を紹介します。



3年 S.M 「大きな花火きれいだな」



6年 A.Y 「6年間がんばったソフトボール」

## 1月のおもな予定とめあて

### 〈1月のおもな予定〉

- 1月10日（火）第3学期始業式
  - 16日（月）めあて発表
  - 17日（火）避難訓練
  - 18日（水）集金日
  - 23日（月）短縮5校時
  - 30日（月）全校朝の会
- ※ 年間行事予定で31日（火）に予定しておりましたスキー教室は、2月7日（火）に変更となりました。

### 〈1月のめあて〉

- ◎ 生活のリズムを取りもどそう
  - 時計を見て生活しよう
  - 室内での遊び方を工夫しよう
  - うがい手洗いをしよう
- ※ 紙媒体配付に係るコドモンアンケートにて「希望する」とあったご家庭以外へは、3学期より原則コドモン一本化とさせていただきます。まだアンケートに回答されていない場合はお早めをお願いいたします。



# 磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校  
令和5年1月18日  
第20号  
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

## 明けましておめでとうございます

保護者、地域の皆様におかれましては、希望に満ちた新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

冬休み中、大きな事故やケガ等もなく、第3学期始業式で子どもたちの元気な姿を見ることができ、嬉しく思いました。ただし、新型コロナウイルスやインフルエンザ等の心配が続いておりますので、今学期も学校全体で予防に対する緊張感を継続させていきたいと考えております。

さて、第3学期は51日間で、1年で最も短い学期ですが、学習・生活等、学年のまとめをしながら、進級・進学に向けた心構えをもつ大切な学期となります。

子どもたちには始業式で、「夢や目標、がんばること」を決めて、それに向かって努力することの大切さを伝えました。子どもたちのひとみがこれまで以上にキラキラと輝くよう、教職員一同尽力していきたいと思っております。今年もどうぞよろしくお願いいたします。



## さすが二小の子どもたち～めあて発表～



自らの意思で動き出すことを大切にしている二小において、なりたい自分の姿を思いえがく過程は特に力を入れています。そのために、新学期が始まり、どの学年でも時間をとって各自のめあてを立てました。そして、1月16日（月）の全校集会は、各学年代表によるめあての発表を行いました。

「算数の文章問題を得意にしたいです。そのために、自主学習をするように～」 「1年生に優しくしたいです。なぜかという、感謝されると～」。6人それぞれの発表に、めあてづくりに大切な言葉がたくさん入っ

ていました。発表の仕方も力強く堂々としており、「きっとこのめあてに向かってがんばっていくことができるはず」という頼もしさを感じました。

今年度は、代表で発表する児童がいつもすばらしい態度と内容で話すことができ、それを聞いている子どもたちも自分が発表する時にがんばるといふよい流れができていて、感心しています。さすが二小の子どもたちです。

## 大人も子どももDX

DX（デジタルトランスフォーメーション）とは、直訳すると「デジタル変革」という意味で、デジタル技術を社会に浸透させて人々の生活をよりよいものへと変革することを指します。

二小では、第3学期より配付文書のコードモン一本化をスタートしました。毎年紙で実施していたスキー教室アンケートもコードモンにて行いました。そして、この「磐二小だより」も今号よりコードモン配信としました（スマホでも読んでいただけるようにフォントを変え、ポイントも大きくしてみました）。まだ劇的な変化ということはありませんが、いずれは便利さや、ペーパーレス化による「エコ」ということにつながっていくのだと思います。

そのような中、4年生が総合的な学習の時間に面白い挑戦をしました。磐梯町の魅力について大人の人たちはどう感じているのだろうかという問いをもち、自分たちでGoogleフォームというアプリを使ってアンケートを作成し、二小ホームページのブログにはって意見を募りました。1月17日（火）の時点で30名近くのご回答をいただき、子どもたちも大喜びでした。

内容としては、いかにも4年生が作ったという初歩的なものに見えますが、自分たちの力で作り上げたということが貴重であり、この経験はきっと次につながります。デジタル技術を使うことで新たな可能性を見出す、まさにDXの取組となりました。

なお、4年生のアンケートは1月20日（金）までご意見を募集しています。回答者の情報を伝えることなく気軽に（数秒で）回答できます。子どもたちの笑顔のためにも、たくさんの皆様のご回答をよろしくお願いいたします。（ホームページブログ欄よりお入りください）



二小ならではの休み時間の楽しみ そり滑り



5年生スノーシューハイク（磐梯青少年交流の家）



校庭でのスキースキーの授業（現在は雪不足でなかなか実施できていません）



1, 2年生だんごさし





# 磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校  
令和5年1月27日  
第21号  
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

## 「長なわとびコンテスト」大活躍

福島県教育委員会主催のなわとびコンテストが行われています。これは各学校で実施して、Web上で記録を登録するものです。

この中に「長なわとびコンテスト」があり、二小では全学級で挑戦しています。どの学級も目標の回数を決めてたいへんよくがんばっています。そして、現在1年生が、なんと県内ランキング1位（1年生9人以下の部、157回（3分間））にいます。5年生もく5年生9人以下の部、309回（3分間）で3位につけています。Web上に記録が掲載されており、一覧の上位に「磐梯二小」の名前が出てくると、誇らしいものです。

実施期間は1月31日（火）までとなっております、何度でも記録を更新して登録することができますので、どの学級もぎりぎりまでがんばっていくとのことでした。このコンテストは表彰式もあり、優勝チームを輩出した学校には全校生にヨーグルトがプレゼントされます。二小もその有力候補です。結果が出ましたらまたお伝えいたします。



## 4年生のアンケートご協力ありがとうございました

前号で紹介していました4年生による磐梯町魅力アンケートのご協力、ありがとうございました。Googleフォームを使って「自分たちで作った」という気持ちが強かっただけに、回答数が増えるたびにとても嬉しそうにしていたのが印象的でした。



結果として、1班には57名の方の回答をいただきました。質問項目の中に回答者のお住まいの都道府県を書いていただくようになっていましたが、遠くは福岡県等、県外の方からもたくさん回答いただきました。都道府県の学習をして関心が高まっている時期だけに、子どもたちはガッツポーズをして喜んでいました。

2班には、74名の方の回答をいただきました。あらかじめ項目を挙げてボタンで押してもらう方式でしたので、棒グラフにして比較しながら嬉しそうに感想を述べていました。また、「その他」として、「人のよさ」などがあがり、磐梯町について自分たちの考えて

いた以上のよさを実感する機会になったようです。

今回の学びを基に、「次はこんなことを調べてみたい」と気持ちが高まるに違いありません。磐二小だよりやブログを見て、「子どもたちのために」と協力してくださったたくさんの皆様、本当にありがとうございました。

## 鼓笛について考える



県内では鼓笛が多くの小学校で取り組まれています、全国的にはとても珍しいことで、県外の教員と話すと驚かれます。ICT教育やキャリア教育等、子どもたちが学ぶべきことが年々増え続けている中で、教育内容を精選する時に着目しなければならないのがこうした分野になります。

しかしながら、鼓笛は保護者や地域の皆様からの期待が高だけでなく、子どもたちの中にも「高学年になったらあの楽器を」などと憧れもあるようです。ですから、一概に無くしてしまうことがよいわけでもありません。

二小では、大切なのはバランスであるという考えで、可能な方法での継続を考えています。休み時間までがんばっている子どもたちの様子を見ると、なんとすばらしい努力なのだろうと感心しますが、それが子どもたちにとって忙しさや苦痛につながることはないよう、曲数や楽器等は無理のないような形に変更していきます。

「昔はもっと〇〇だったのに」と感じられることもあるかもしれませんが、どうかこの趣旨をご理解の上、温かく見守っていただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

## 校内サービス倫理委員会

教職員は指導力向上だけでなく、「信頼される学校づくりを職場の力で」という思いで、サービス倫理意識の向上にも励んでいます。

二小では、定期的に校内サービス倫理委員会を実施し、全教職員で協議や演習を行ってきました。そのような中、年に一度は外部講師を招聘して視野を広げることが大切と考え、警梯郵便局長の小鮎様にご来校いただきました。

当日は、信頼を得るために必要な点検や監査、個人情報管理の仕方等について具体的な事例を交えてお話いただくことができました。また、お客様満足度向上に関しても日頃から努力されていることをお聞きしました。それらを通して気持ちが引き締まるとともに、学校現場でも生かせるところを取り入れながら努力を重ねていきたいと強く思いました。



これからも二小教職員が一丸となって、信頼される学校づくりに邁進していきます。

## 2月のおもな予定とめあて

### 〈2月のおもな予定〉

- 2月1日(水) PTA役員指名委員会
- 2日(木) NRT学力テスト(算)
- 3日(金) NRT学力テスト(国) 読書絵
- 6日(月) 教育相談～10日(金)
- 7日(火) スキー教室
- 9日(木) 新入学児童保護者説明会
- 10日(金) 漢字検定
- 11日(土) 建国記念の日
- 13日(月) 全校朝の会
- 15日(水) 集日 中学校説明会(保護者)

- 17日(金) 算数検定
- 20日(月) 短縮5校時
- 23日(木) 天皇誕生日
- 24日(金) 少年消防クラブ満了式

### 〈2月のめあて〉

- ◎ 学習や係の仕事をがんばろう
- めあてをもって、本気で学習しよう
- 身の回りの整とんをしよう
- 自分の仕事に責任をもって取り組もう
- 自分からよい行いをしよう



# 磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校  
令和5年2月3日  
第22号  
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」  
○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます  
【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

## 【速報】1年生が「長なわとびコンテスト」福島県第1位

1月31日（火）までの期間で福島県教育委員会主催のなわとびコンテストが行われていたことを前号で紹介しましたが、その結果が出ました。

「長なわとびコンテスト」において、**1年生が見事優勝しました！**

**1年生9人以下の部、第1位 磐梯二小1年  
記録157回（3分間）**

長なわとびそのものに馴染みのなかった1年生が、ここまでリズムをつかみ連続して跳べるようになるというのは驚きです。一人一人のがんばりと団結力、そして担任の平田教諭の絶妙なアドバイスがあってこそそのすばらしい結果です。4月に入学して以来、学習面でも生活面でも本当に頼もしく成長したと思っておりましたが、こうして年度末に嬉しい成果となって表れたことは何よりの喜びです。

2月14日（火）に福島市において表彰式があります。優勝チームを輩出した学校として、二小の全児童にヨーグルトがプレゼントされます。ヨーグルトで乾杯？する日が今から楽しみです。

なお、2月17日（金）に1年生全員で役場に行き、町長さんに快挙の報告をすることになっています。



## 5年生も大健闘 福島県第2位

1年生以外の学年も、目標を立ててよくがんばりました。特に、5年生がハイレベルな競い合いの末、福島県第2位という大健闘でした。

**5年生9人以下の部、第2位 磐梯二小5年  
記録352回（3分間）**

終了2日前の段階での記録が309回で、1位の学校とは69回差。しかも、他校もがんばっていたので、第4位に順位を下げていました。それでも、あきらめない気持ちを見せたところがすばらしかったです。時間を見つけては挑戦し、最終日に352回の記録を出し、見事第2位に上がりました。180秒間で352回ということは1秒あたり約2回。これを考えると、どれほどの速さで跳んでいるか目に浮かぶことでしょう。回し手の小林教諭と子どもたちの心が一つになってのすばらしい追い上げでした。



# 【速報】福島県食育推進優秀校表彰で二小が「優秀賞」

今年度二小では、吉田養護教諭を中心として食育にも力を入れて取り組んできました。

そして、「食における自律と自立を目指す指導」としてまとめた実践記録が評価され、この度、福島県食育推進優秀校表彰において「優秀賞」というたいへん荣誉ある賞を受賞しました。

タイトルは、子どもたちが自ら主体的に食と向き合う姿を思い描いたもので、「自分で考えて自身の食についてコントロールする力〈自律〉」と「自分でよりよい食を考えていく力〈自立〉」を育むことを目指して設定しました。

栄養教諭の指導や各教科等での実践の他、チェックシートのコメントやBBCにおいてご家庭からのたくさんの励ましをいただいたという「連携」が大きく評価されたものと思われる。また、二小ならではの地域の食材とのかかわりも大きな特色として出すことができました。改めてかかわってくださった全ての皆様へ感謝申し上げます。

令和4年度 ふくしまっ子健康マネジメントプラン事業  
「食育推進優秀校表彰」受賞校一覧

## 1 最優秀賞（1校）

地区	学校名	主眼点
いわき	いわき市立小浜浜第一小学校	「食への興味関心を高め、望ましい食習慣の形成を目指して」 ～食の大切さに気づき、考える・行動するための育成～

## 2 優秀賞（4校）

地区	学校名	主眼点
浜南	台河市立台河中央中学校	「自ら自己管理できる態度の育成を目指す食育指導」
会津	磐梯町立磐梯第二小学校	「食における自律と自立を目指す指導」
会津	喜多方市立山都小学校	「学校・家庭・地域が連携した食育」 ～絆・成長を重んじた肥満指導の工夫～
郡山	新地町立福田小学校	「さわやかな」から「はじめる」福田の食育 ～食を通して地域を愛し、健康な心身を育てるために～

## 3 優良賞（5校）

地区	学校名	主眼点
浜中	平田町立ひらた津風中学校	生涯の健康のために食に関する正しい知識を授け、自己管理能力を身につけさせる
浜南	台河市立五箇小学校	野菜が好きな児童を増やすための、地域と連携した取り組み
浜南	台河市立大信中学校	給食を基盤とした栄養のバランスについて知り、実践につながる生徒の育成
会津	西会津町立西会津中学校	自分の健康を考えて食べる生徒の育成を目指して ～学校・家庭・地域が連携した食育の推進～
いわき	いわき市立福寿小学校	参加型の食育を目指して ～児童・学校・家庭・地域みんなで取り組む食育の実践～

「令和4年度 食育推進優秀校表彰 参考資料」

## 食における自律と自立を目指す指導



### 耶麻郡磐梯町立磐梯第二小学校

〒969-3304

福島県耶麻郡磐梯町大字大谷字屋敷前 33

TEL : 0242-73-3141 FAX : 0242-74-1032



なお、こちら福島県教育委員会主催であり、2月14日（火）になわとびの表彰と同会場で表彰を受けます。権威ある表彰式で二度校名が出るというのは素晴らしいことです。

これらの健康の保持増進の分野で連続して賞をいただいたことを大きな励みとして、これからも健やかな体を育てていくことができるよう、学校一丸となって尽力してまいります。

## スキーの授業でたくましく

最近の降雪によって、各学年で充実したスキーの授業を行うことができます。回を重ねる度に滑りがどんどん上達しています。それと同時に、斜面をがんばってのぼっている足取りの力強さに、「みんなたくましくなってきた」と感じているところです。





# 磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校  
令和5年2月24日  
第23号  
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

## 好天の下での校内スキー教室

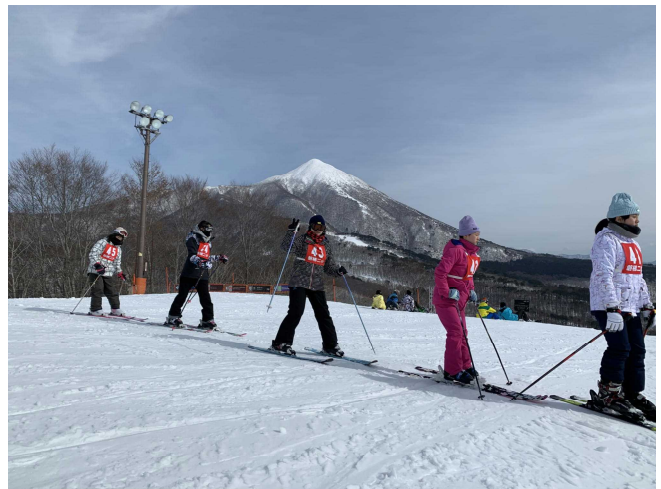
2月7日（火）、アルツ磐梯スキー場において校内スキー教室を実施しました。

校庭でスキーの授業は行ってきましたが、スキー場となると楽しそうな一方で緊張感もあります。そのような中、15グループに分かれ、すべての班にインストラクターさんがついてスタートしました。

どの班も基礎練習から始まりましたが、子どもたちの上達というのはあっという間です。午後には下学年の子どもたちもリフトに乗って、ゲレンデを楽しそうに滑っていました。汗をかくほど好天の下での活動となり、ゲレンデ上で最高の笑顔がたくさん見られました。

なお、今回は感染防止のためにたくさんの配慮が必要でしたが、学校としてやるべきことの実施のほか、アルツ磐梯様にもたくさんご配慮いただきました。こうしたご協力のおかげでスキー教室を無事終えることができました。関係した皆様にこの場をお借りして感謝申し上げます。

そしてなにより、学校の取組に理解を示しご協力くださったすべての保護者の皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。



## 町長さんに受賞報告

2月14日（火）に、福島市において、ふくしまっ子体力・健康優秀校表彰式があり、表彰を受けてまいりました。その他、2月には環境教育分野でも表彰を受けました。これら、二小で続いた県レベルでの大活躍について報告するために、2月17日（金）に町役場に行ってきました。



県なわとびコンテスト優勝の1年生は全員で、準優勝の5年生は代表でK.S さんが、感想を交えながら報告しました。また、県食育推進優秀校表彰での優秀賞受賞について吉田養護教諭が、ふくしまゼロカーボン宣言表彰での特別賞受賞について環境委員会代表のA.Y さんが、取組にかけた思いも含めて報告しました。

めったに入ることのできない部屋で立派な椅子に座り、町長様、教育長様より温かい励ましのお言葉をいただいたことは、子どもたちにとって忘れられない思い出となったに違いありません。

## プログラミング的思考

小学校でプログラミング教育が導入されています。これは、単にプログラミングの技能を習得するのではなく、身近な生活でコンピュータが活用されていることや問題解決には必要な手順があることに気付くことに重きを置いています。そして、自分が意図する一連の活動を実施するために、どのような動きの組合せが必要かなどの論理的に考える力を育みます。

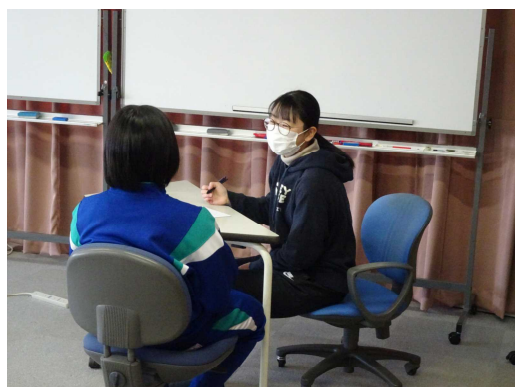
二小では、これまで授業の中で発達段階に応じて取り入れてきましたが、この度、「CoderDojoAizu」様を講師にお迎えし、全学年でプログラミング教室を行いました。内容はプログラミングを活用したゲーム作りです。子どもたちは、自分たちが普段遊んでいるゲームも、「もし~なら」という場面を1つ1つ設定して作られているという話を聞き、プログラミングをぐっと身近に感じていたようです。子どもたちの反応がよく、次々応用もできていて、講師の方からもたくさんほめられていました。



これは「学習」ですので、持ち帰ったタブレットで、ご家庭でもどんどんチャレンジさせてみてください。

実践を通してプログラミング的思考を働かせた子どもたちです。日常生活の場でも、「この信号機の仕組みは…」など、話題が出るようになるかもしれません。

## いよいよ締めくくりの3月へ



いよいよ3月。締めくくりの月となります。進級・進学に向け、その学年に必要な資質・能力は身に付いているのか確認し、苦手な分野があれば補っていきたいと考えております。もちろん、4月によいスタートを切るためには春休みの過ごし方も大切です。そのためにも、お子さん自身が自分の得意や苦手を認識して学びに向かっていけるよう、一人一人との関わりを一層大切にしていきたいと思います。

なお、3月3日（金）は授業参観・学年末懇談会があります。校長からの話の中では、1年間の振り返りのほか、卒業式に係るマスク等の対応や、次年度の学級編成の見込みなどについてもられる予定です。どうぞよろしくお願いいたします。

## 3月のおもな予定とめあて

### 〈3月のおもな予定〉

- 3月1日（水）6年生を送る会 鼓笛移杖式
- 3日（金）授業参観・学年末懇談会  
弁当持参日
- 7日（火）全校朝の会（見守り感謝の会）  
最終PTA常任委員会・会計監査
- 9日（木）地区子ども会
- 13日（月）音楽集会
- 16日（木）卒業式予行
- 20日（月）愛校活動
- 21日（火）春分の日

- 22日（水）卒業式準備
- 23日（木）修了式・卒業式
- 24日（金）学年末・学年始休業日（～4/5）  
中学校オリエンテーション
- 28日（火）離任式・教室移動

### 〈3月のめあて〉

- ◎ 一年のまとめをしよう
  - 「あいさつ・そろえる・あったかことば」をふりかえろう
  - 苦手な学習に力を入れよう
  - 学校をきれいにしよう



# 磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校  
令和5年3月9日  
第24号  
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

## ありがとう6年生

3月1日（水）に、6年生を送る会を実施しました。

この日まで1～5年の子どもたちは、「6年生のために」と準備に取り組んできました。感謝の気持ちを表すために一生懸命になることができるのが二小の子どもたちのよさです。完成した会場や垂れ幕のメッセージ、プレゼント等を見ると、どれも心温まるものでした。

今年は、全校生でクイズやたてわり班対抗競技等を行うことができ、とても楽しいひと時となりました。そして、6年生と関わる中で、このメンバーで集まることができるのもあとわずかなのだと、感慨深いものがありました。

会の中では、鼓笛移杖式も行いました。6年生に見てもらおうと新鼓笛隊は気持ちを引き締めて練習することができていました。日に日にまとまりがよくなり、すばらしい演奏ができていました。運動会での発表をどうぞ楽しみにしてください。



## 文部科学大臣政務官様視察訪問



らにもたくさんの共感のお言葉をいただきました。

二小は子どもたちのすばらしさ、保護者の皆様のあたたかさ、先生方のがんばり、地域の教育資源等、お伝えしたいことがたくさんあります。それらを知っていただくことができた嬉しい機会となりました。

2月28日（火）、文部科学大臣政務官伊藤孝江様はじめ、文部科学省の皆様が視察で来校されました。

全学年の授業をご覧いただき、その後集会室で学校の概要説明や質疑応答を行いました。

子どもたちがタブレットを活用しながら生き生きと学んでいる様子をご覧になり、その一人一人の頑張りや教職員の前向きな取組に、来校された皆様より温かいお言葉をたくさんいただきました。また、今年度は小規模なりのよさを「スケールメリット」と称し、二小の特色として打ち出してきたことを紹介したところ、そ

## 授業参観・学年末懇談会お世話になりました

3月3日（金）、今年度最後の授業参観を行いました。

保護者の皆様には年度末のお忙しい中、ご来校いただきありがとうございました。どの学級も工夫された授業が展開されていました。きっと随所でお子さんの輝く姿をご覧いただけたことと思います。

学年末懇談会では、校長より、今年度の振り返りについて、生徒指導主事、養護教諭からは春休みの生活についてお話をさせていただきました。

今後も家庭と連携しながら教育活動を進めてまいりたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。



## 見守り隊の皆様へ感謝の会



3月7日（火）に、見守り隊の方への感謝の会を実施しました。会では、見守り隊の方の紹介の後、児童代表が感謝の言葉を述べ、写真付きの手作り感謝状を手渡しました。その後、見守り隊お一人お一人から全校児童への励ましの言葉をいただきました。子どもたちはこれからも安全に気をつけることはもちろん、しっかりあいさつしたり下級生に優しくしたりといったこともがんばろうと思ったに違いありません。

今回は、見守り隊に登録していただいている方に来校いただきましたが、他にも毎日一緒に歩いてくださっている保護者さんや、集合場所や交差点で見守ってくださっている地域の皆様等、たくさんの方々に支えていただきながらこうして安全に登下校できていることに、この場をお借りして改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。そして、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

## 今後の感染症対策及び卒業式に対する考え方

新型コロナウイルス感染症が5月8日より5類感染症の位置付けとなることが決定しています。また、マスクの着用は、3月13日より個人の判断となりました。しかしながら、学校の教育活動におけるマスクの着用は、3月31日までの年度内は従来通りということが示されています。そのため、この時期も学校内では原則従来通りの感染症対策を進めていきます。このことに際し、この場にて次の2点についてお知らせします。

- ① 4月1日以降の新学期は「学校教育活動の実施に当たっては、マスクの着用を求めないことを基本とする」とされています。留意事項については改めて通知が入り次第お伝えします。
- ② 年度内ではありますが、卒業式が有する教育的意義に鑑み、「卒業式におけるマスクの取扱い等について」が示されています。そこには次のようなことが挙げられています。
  - ・児童及び教職員については、式典全体を通じてマスクを外すことが基本
  - ・歌や呼びかけを実施する時は、一定の感染症対策を講じた上で実施
  - ・来賓や保護者等はマスクを着用
  - ・学校や教職員がマスクの着脱を強いることがないようにする

卒業生にとって6年間の締めくくりとなる大切な式であることはもちろんですが、在校生にとっても学ぶことが多く、式に参加することで全員が大きく成長します。二小では、全校児童が参加する式を計画しています。スペースが確保できることや大型電子黒板を活用できることなど、二小の強みを生かしながら、門出にふさわしい立派な式になるよう検討・準備を進めていきます。





# 磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校  
令和5年3月23日  
第25号  
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

## ご卒業おめでとうございます

木々の芽も膨らみはじめ、磐梯の里にも春の訪れが感じられるようになりました。

本日、令和4年度卒業証書授与式を実施しました。11名の卒業生のみなさん、並びに保護者の皆様、おめでとうございます。

小学校生活の締めくくりとなるこの式が思い出多いものになるようにと願い、学校一丸となって準備を進めてきました。卒業生も、練習を重ねる度に頼もしさが増し、「さすが二小をリードしてきた子どもたち」と感心しながら見ていました。

卒業生の皆さんには、この磐梯二小で学んだことを誇りとし、自分の夢や希望に向かって大きく羽ばたいてほしいと思います。



## 1年間のご支援、ご協力に感謝申し上げます

今年度も、1年間を通して新型コロナウイルス感染防止のために様々な配慮が必要な日々でした。しかし、そのような状況下でも、二小の子どもたちには明るさと活気があり、学校でキラキラとひとみを輝かせる場面を数多く見ることができました。また、一人一人のがんばりが形となり、たくさんの表彰を受けて学校の大きな誇りにつながりました。こうして充実感をもって1年を終えることができますこと、ひとえに保護者、地域の皆様のご理解・ご協力があったからこそであり、改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。



さて、本日、修了式を行いました。そして、校長からの話の中で各学年のよさをエピソードとともに振り返りました。どのような姿を価値付けようかと考えていると、どの学年も次々エピソードが浮かんできて、時間が足りないと感じるほどでした。もうすぐ7名の1年生が入学してきます。一つずつ進級し、また立派に成長していく姿が、今からとても楽しみです。

明日から春休みとなります。新年度によりスタートを切るために大切な期間となります。ぜひ、学習面でも計画を立ててがんばることができるよう、ご家庭での励ましをよろしくお願いいたします。タブレットを持ち帰りますので、eライブラリの活用が可能です。

もちろん、事故やけがのない健康な生活を送るとというのが大前提であり、その指導も行いました。健康で安全な生活ができますように、ご家庭でも言葉がけをよろしくお願いいたします。

## 皆勤賞、精勤賞

6年間1日も学校を休まず登校できた皆勤賞のお子さんが二人います。3月17日（金）が全校朝の会でしたので、一足早く表彰を行いました。本人のがんばりを称えるとともに、ご家族の支えに感謝いたします。

### 【皆勤賞】（6年間無欠席）

S. Y	さん
I. M	さん



なお、1年間無欠席の精勤賞は、今年度は計41名でした。コロナ禍で風邪症状も出席停止にする対応があったとはいえ、この数はすばらしいと思います。次年度も「早寝、早起き、朝ごはん」を大切に、元気いっぱいの毎日を過ごすことができるよう願っています。

## ちょっといい話 24



卒業式の練習で証書授与を行いながら在校生の方に目をやると、みなとてもよい姿勢で座っています。その中で、卒業生に証書が授与されるたびにそっと拍手をしている在校生が…。

証書授与の時は通常拍手をしませんので、それを知らなかったことで行っていたことは想像できますが、私はその素直な心に感激しながら眺めていました。普段、賞状をもらう友だちに対して自然と拍手が出ますが、それは「おめでとう」「よくがんばったね」の気持ちがあるからこそです。卒業する6年生に対してもそのような感情をもち、素直に表そうとした姿がとても微笑ましく、二小

の子どもは心が優しいと改めて感じたシーンでした。

## 年度末、年度はじめの予定

年度末・年度はじめに予定されている行事等の対応は以下の通りです。なお、行き帰りの安全に関しまして、ご家庭でも言葉がけ等よろしく願いいたします。

### 【離任式・教室移動（3/28）】

- ・児童登校8:30（全学年）
- ・式は9:00より児童、教職員のみで行います。
- ・9:40頃から玄関前で見送りを行います。その後4、5年生が参加して教室移動作業を行います。
- ・退職、転出職員に関してはコドモンで配信しますのでご確認ください。

### 【入学式準備（4/5）】

- ・新6年生による入学式準備と新2年生による入学式「歓迎の言葉」練習を行います。
- ・児童登校9:00（当該学年）

### 【披露式・始業式・入学式（4/6）】

- ・入学式は全校児童が参加して行う予定です。
- ・新しい教科書を配付しますので、ランドセルを持たせてください。